

学童保育クラブの
育成料等に関する意識調査
報告書

2016年11月

町田市子ども・子育て会議

目次

I 調査の概要	1
II アンケート結果のまとめ	2
III 属性	3
IV 学童保育クラブのあり方について	8
問10 あなたは、学童保育クラブはどのような場所だとお考えですか。(答えは3つまで).....	8
V 学童保育クラブの育成料について	10
問11 現在、町田市の学童保育クラブ育成料は、月 6,000 円となっています。この育成料について、どの ように感じますか。(答えは1つ).....	10
問12 学童保育クラブ事業の運営にかかる経費の負担について、あなたの考えにもっとも近いものはどれで すか。(答えは1つ).....	13
問13 保育サービスの公平性の観点から、月額育成料の改定を行う場合、あなたはどの程度なら妥当と 思いますか。あなたの考えにもっとも近いものはどれですか。(答えは1つ).....	16
問14 今後の学童保育クラブの育成料見直しのあり方について、あなたの考えにもっとも近いものはどれで すか。(答えは1つ).....	19
問14-1 「3. 育成料は見直すべきでない」「4. その他」に○をつけた方にうかがいます。利用者負担額 の見直しにあたり、留意すべき点や見直すべきでない理由等を記入してください。.....	22
問15 育成料に関しては、子ども2人目以降は半額(3,000 円)になっています。子どもの多い世帯への配 慮について、あなたの考えにもっとも近いものはどれですか。(答えは1つ).....	23
問16 所得の低い世帯への配慮について、あなたの考えにもっとも近いものはどれですか。(答えは1つ)	26
問17 学童保育サービスを充実させるための施策として、あなたの考えをお聞かせください。(答えは3つ まで).....	29
VI 自由記入	32
VII データ集	36

I 調査の概要

1 調査の目的

子育て支援の充実と利用者負担のあり方について子育て中の保護者の意見や考えを調査することを目的とする。

2 調査対象

町田市内在住の小学校1年生から3年生の児童のいる世帯より無作為に2,000世帯を抽出

3 調査方法

郵送配布・郵送回収

配布物： 調査票、回答用紙、返信用封筒

4 調査スケジュール

発送日 : 2016年6月13日

最終回収日： 2016年6月29日 回収分

5 アンケート回収数

回収数： 有効回答数 1,141票 (回収率 57.1%)

Ⅱ アンケート結果のまとめ

○属性（回答者と家庭について）

- 子どもの人数は 2 人が 5 割、3 人が 2 割、1 人が 1 割。
- 「1 年生」「2 年生」「3 年生」がそれぞれ約 25%となっている。
- 学童保育クラブを「利用している」のは 26%となっている。
- 最初に帰宅する保護者の帰宅時間は「午後 3 時以前」が 5 割、「午後 5 時から 7 時」が 3 割となっている。
- 世帯の年間総収入は、「600 万円以上 800 万円未満」が 3 割、「400 万円以上 600 万円未満」の世帯が 2 割強と多い。

○学童保育クラブのあり方について

- 学童保育クラブは、「放課後の安全・安心な居場所」と考えている方が 95.6%、「友達づくりや友達との遊びを通して交流できる場所」も 5 割以上である。

○学童保育クラブの育成料について

- 学童保育クラブ育成料についての感じ方は、「負担できない額ではない」との回答が 3 割と最も多く並んで「あまり負担とし感じない」が 3 割となっている。
- 学童保育クラブ運営の経費負担は、「現状より公費負担を増やし、利用者負担を減らす」が 36%と最も多く、「公費と利用者が同じ割合で負担」が 33%と続く。
- 保育サービスの公平性の観点から月額育成料の改定を行う場合の金額については、新制度導入によるコスト増分である「月額 1,000 円程度の増額」が 29.6%と最も多い。
- 今後の学童保育クラブの育成料見直しのあり方については、育成料は、今後、賃金指数や物価等社会情勢を考慮して見直していくのがよい」が 6 割。
- 育成料が子ども 2 人目以降は半額（3,000 円）になっていることに関しては、「子どもの多い世帯に配慮した育成料がよい」が 7 割程度。
- 所得の低い世帯への配慮については、「所得の低い世帯に配慮した応能負担の考え方を取り入れた育成料がよい」が 7 割程度となっている。
- 学童保育サービスを充実させるための施策としては、「学童保育クラブの預け入れ範囲（対象年齢や受け入れ時間）の拡大」と「学童保育クラブ以外の放課後の居場所の拡充（まちとも、冒険遊び場、子どもセンターなど）」が 6 割である。

Ⅲ 属 性

問1 あなたの性別（答えは1つ）

	回答数	割合
男性	127	11.1%
女性	1013	88.8%
無回答	1	0.1%

問2 あなたの年代（答えは1つ）

	回答数	割合
20代以下	18	1.6%
30代	493	43.2%
40代	615	53.9%
50代以上	13	1.1%
無回答	2	0.2%

問3 あなたのお住まいの郵便番号を記入してください。（数字を記入）

	回答数	割合
堺地区	163	14.3%
忠生地区	193	16.9%
鶴川地区	258	22.6%
町田地区	216	18.9%
南地区	302	26.5%
不詳	9	0.8%

問4 あなたの現在の職業（答えは1つ）

	全体		学童保育の利用状況別 (問6-1)	
	回答数	割合	利用している	利用していない
会社員、公務員など	305	26.7%	51.5%	14.0%
パート・アルバイト	380	33.3%	38.6%	28.6%
自営業・家事手伝い	40	3.5%	4.6%	3.0%
内職	7	0.6%	0.3%	0.8%
求職中	13	1.1%	0.5%	1.5%
専業主夫・専業主婦	368	32.3%	1.3%	50.3%
その他	24	2.1%	2.9%	1.7%
不詳	4	0.4%	0.3%	0.2%

問5 あなたの配偶者(夫または妻)の現在の職業 (答えは1つ)

	全体		学童保育の利用状況別 (問 6-1)	
	回答数	割合	利用している	利用していない
会社員、公務員など	867	76.0%	75.3%	76.7%
パート・アルバイト	40	3.5%	4.8%	2.7%
自営業・家事手伝い	81	7.1%	5.4%	8.8%
内職	1	0.1%	0.0%	0.2%
求職中	6	0.5%	0.5%	0.5%
専業主夫・専業主婦	61	5.3%	0.8%	7.6%
配偶者はいない	68	6.0%	11.3%	2.7%
その他	11	1.0%	0.8%	0.8%
不詳	6	0.5%	1.1%	0.0%

問6 お子さんの人数は何人ですか(数字を記入)

	全体		学童保育の利用状況別 (問 6-1)	
	回答数	割合	利用している	利用していない
1人	194	17.0%	22.0%	14.6%
2人	600	52.6%	52.3%	53.5%
3人	271	23.8%	20.1%	24.4%
4人以上	60	5.3%	4.3%	6.3%
不詳	16	1.4%	1.3%	1.2%

問6-1 そのうち、小学生のお子さんは何年生ですか。(数字を記入)

(1)回答用紙に、小学生のお子さんの学年を人数分全てご記入ください。

	利用している	利用していない	不詳	計
全体 n=1,669	25.6%	58.2%	16.1%	100.0%
1年生 n=446	39.2%	46.6%	14.1%	100.0%
2年生 n=404	30.7%	57.9%	11.4%	100.0%
3年生 n=431	27.4%	58.5%	14.2%	100.0%
4年生 n=123	1.6%	72.4%	26.0%	100.0%
5年生 n=138	2.2%	73.9%	23.9%	100.0%
6年生 n=119	0.8%	70.6%	28.6%	100.0%
不詳	62.5%	37.5%	0.0%	100.0%

(2)現在、学童保育クラブを利用しているお子さんには「○」、利用していない場合には「×」を付けてください。

	回答数	割合
利用している	428	25.6%
利用していない	972	58.2%
不詳	269	16.1%

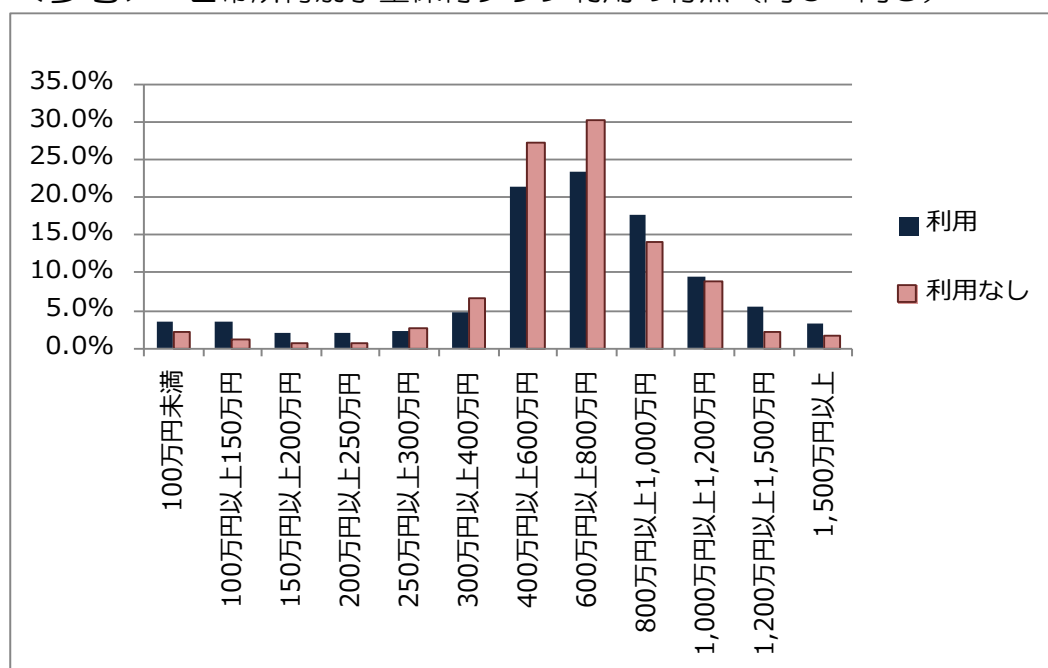
問7 保護者のうち、最初に帰宅される方の帰宅時間は普段何時ごろですか。（答えは1つ）

	全体		学童保育の利用状況別（問6-1）	
	回答数	割合	利用している	利用していない
午後3時以前	565	49.5%	2.7%	74.6%
午後3時から4時	72	6.3%	4.6%	7.8%
午後4時から5時	86	7.5%	13.4%	3.2%
午後5時から7時	319	28.0%	68.6%	6.8%
午後7時から8時	52	4.6%	8.8%	2.5%
午後8時以降	26	2.3%	1.6%	2.8%
不詳	21	1.8%	0.3%	2.3%

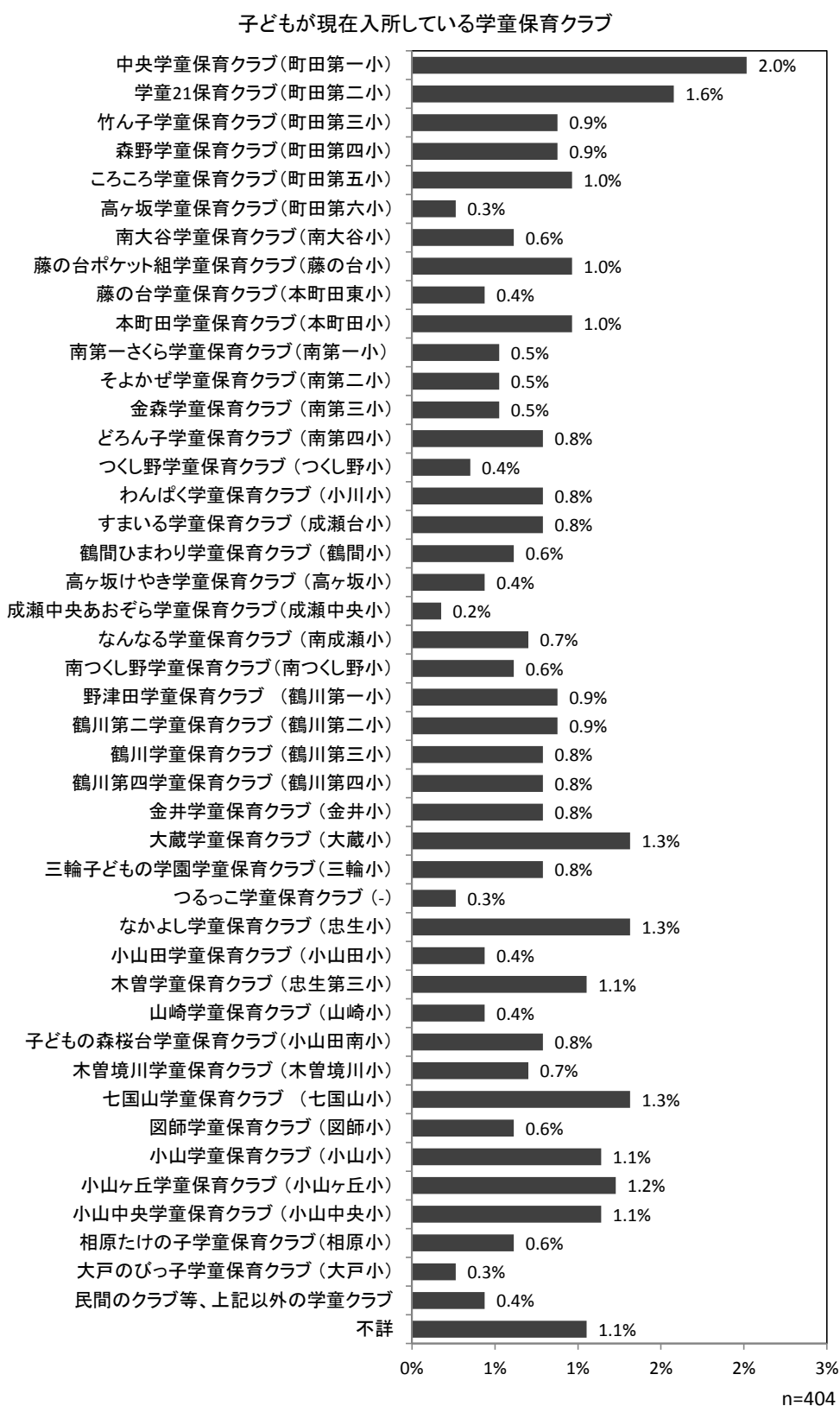
問8 あなたの世帯の年間総収入（金額）は、およそどのくらいですか。（答えは1つ）

	全体		学童保育の利用状況別 (問6-1)	
	回答数	割合	利用している	利用していない
100万円未満	34	3.0%	3.5%	2.2%
100～150万円未満	28	2.5%	3.5%	1.2%
150～200万円未満	16	1.4%	2.1%	0.7%
200～250万円未満	14	1.2%	2.1%	0.8%
250～300万円未満	27	2.4%	2.4%	2.7%
300～400万円未満	71	6.2%	4.8%	6.6%
400～600万円未満	284	24.9%	21.4%	27.2%
600～800万円未満	319	28.0%	23.3%	30.2%
800～1,000万円未満	169	14.8%	17.7%	14.0%
1,000～1,200万円未満	96	8.4%	9.4%	9.0%
1,200～1,500万円未満	36	3.2%	5.6%	2.2%
1,500万円以上	27	2.4%	3.2%	1.7%
不詳	20	1.8%	0.8%	1.7%

＜参考＞ 世帯所得別学童保育クラブ利用の有無（問6×問8）



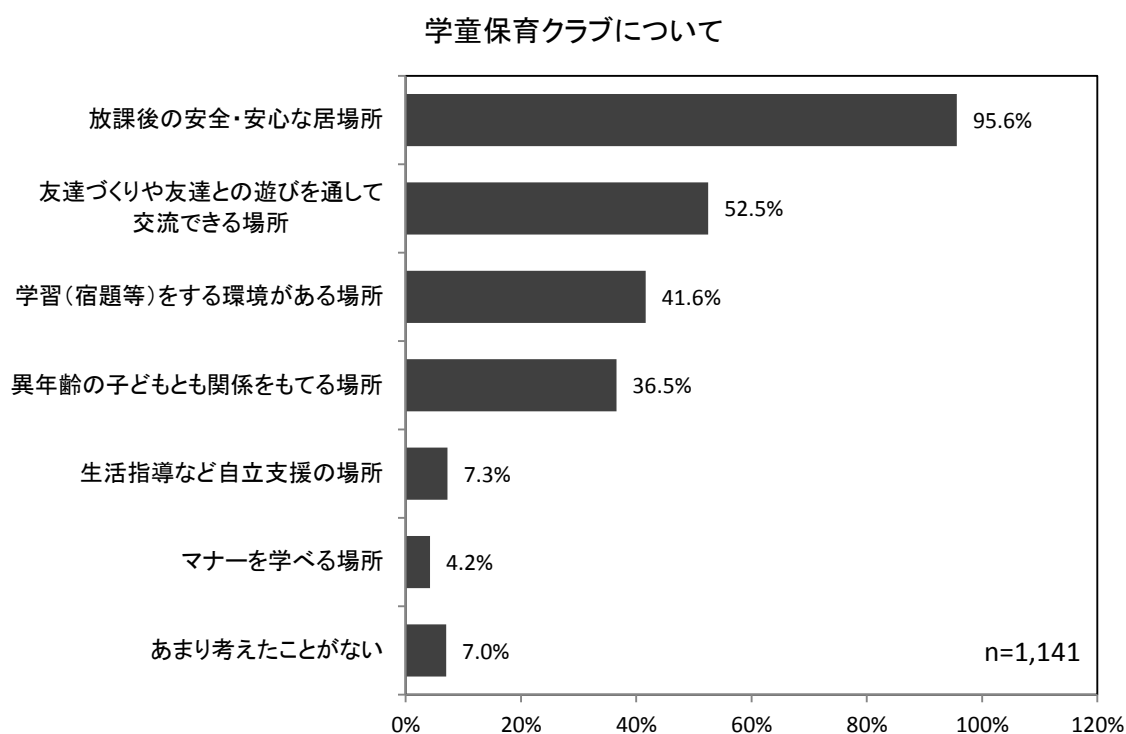
問9 あなたのお子さんが現在入所している学童保育クラブを選んでください。(答えは1つ)



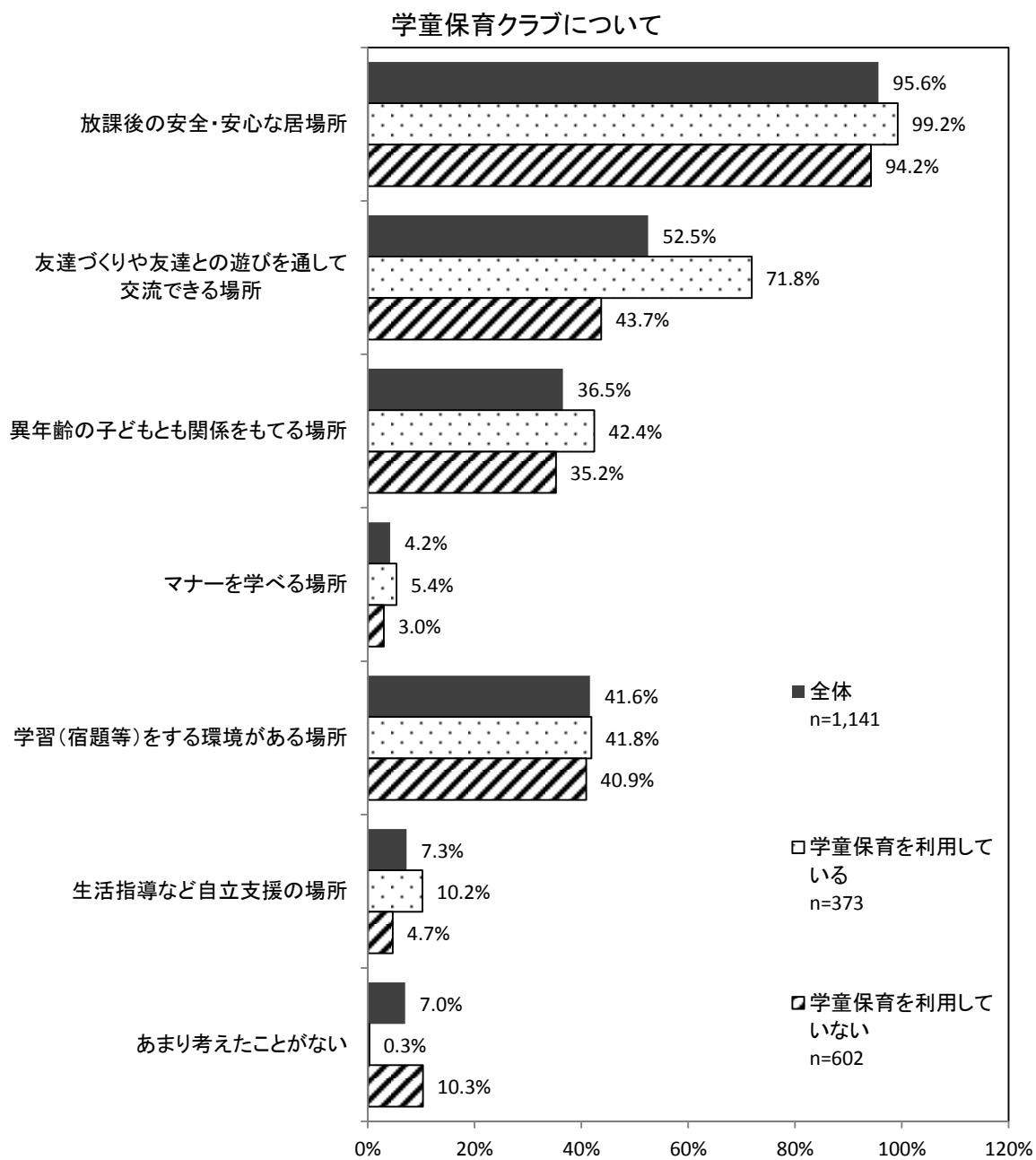
IV 学童保育クラブのあり方について

問10 あなたは、学童保育クラブはどのような場所だとお考えですか。
(答えは3つまで)

- 学童保育クラブのあり方は、「放課後の安全・安心な居場所」がほぼ全ての回答者から挙げられており、続いて「友達づくりや友達との遊びを通して交流できる場所」が5割、「学習(宿題等)をする環境がある場所」が4割となっている。
- 学童保育の利用状況別にみると、学童保育クラブを利用している世帯では「友達づくりや友達との遊びを通して交流できる場所」という考え方が比較的多い。



【学童保育の利用状況別】

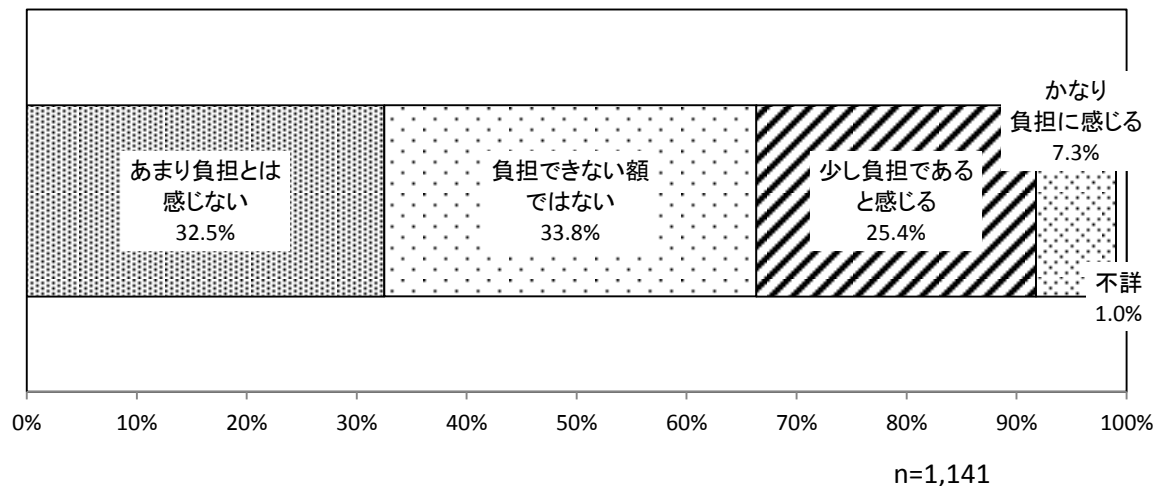


V 学童保育クラブの育成料について

問11 現在、町田市の学童保育クラブ育成料は、月6,000円となっています。この育成料について、どのように感じますか。（答えは1つ）

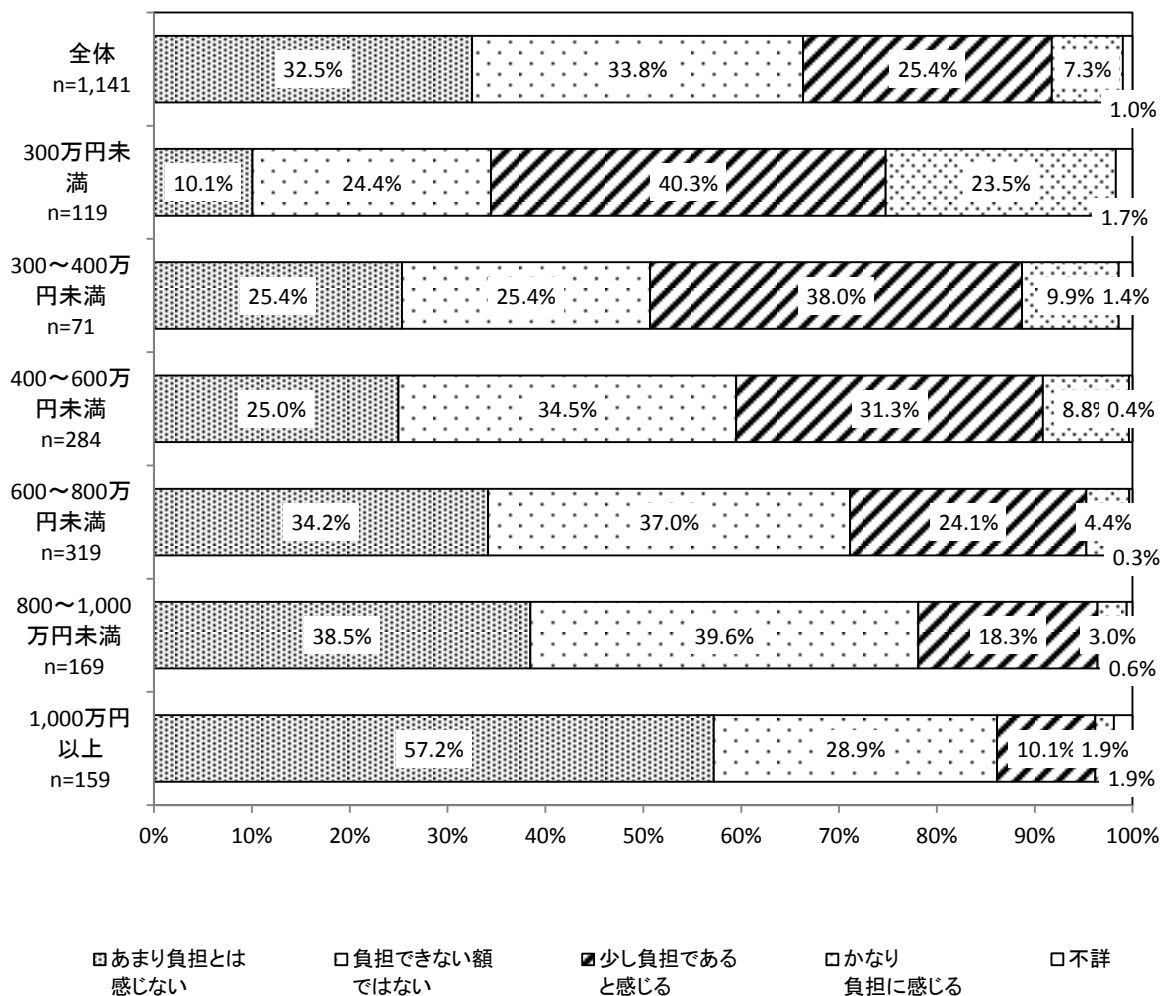
- 学童保育クラブ育成料についての感じ方は、「負担できない額ではない」との回答が3割と最も多く、並んで「あまり負担とは感じない」が3割となっている。
- 世帯収入別にみると、世帯収入が低いほど「少し負担であると感じる」世帯が増加し、世帯収入が高いほど「あまり負担とは感じない」世帯が増加する傾向がみられる。
- 学童保育の利用状況別にみると、利用している世帯の方が「少し負担であると感じる」世帯が多い。

学童保育育成料(月6,000円)について



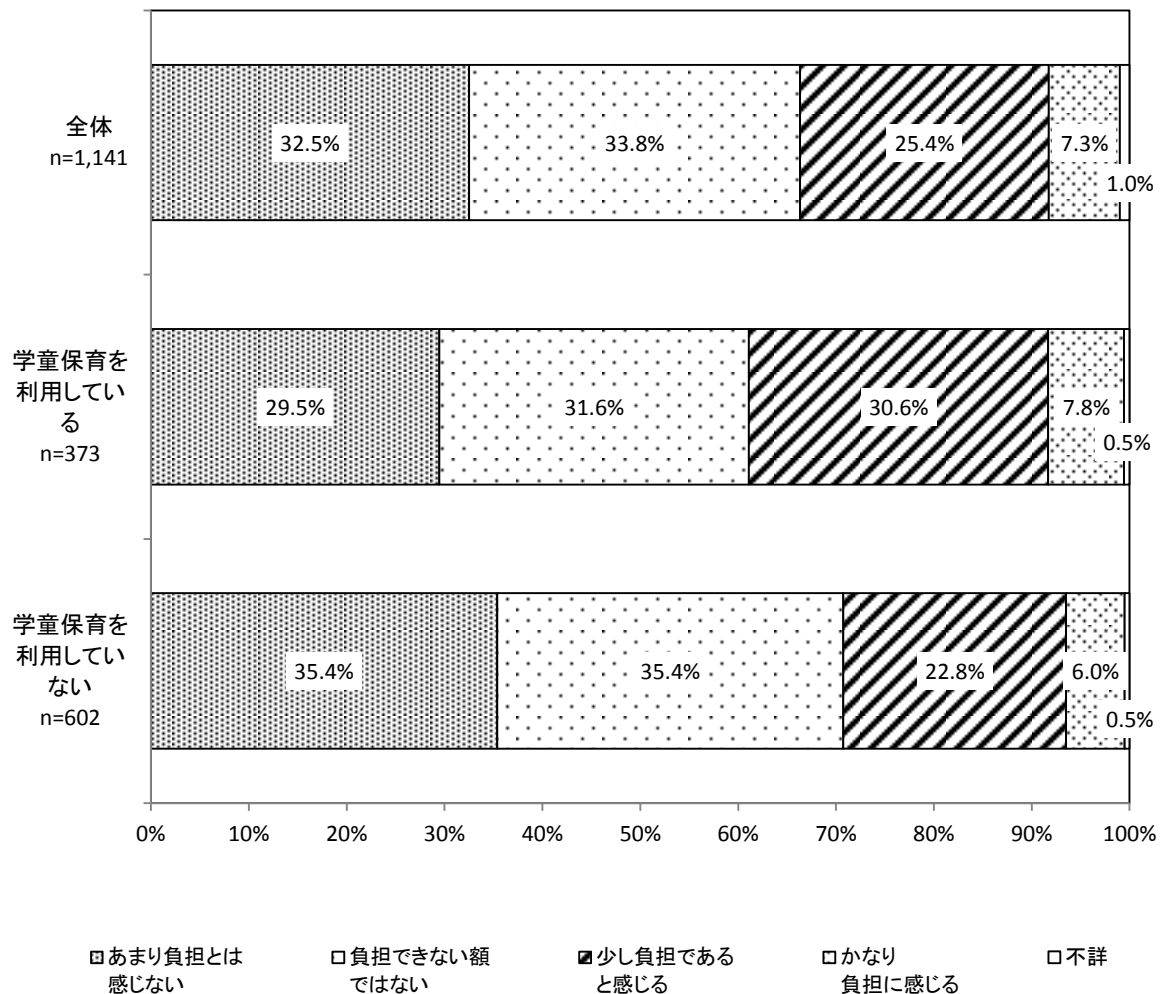
【世帯収入別】

学童保育育成料(月6,000円)について



【学童保育の利用状況別】

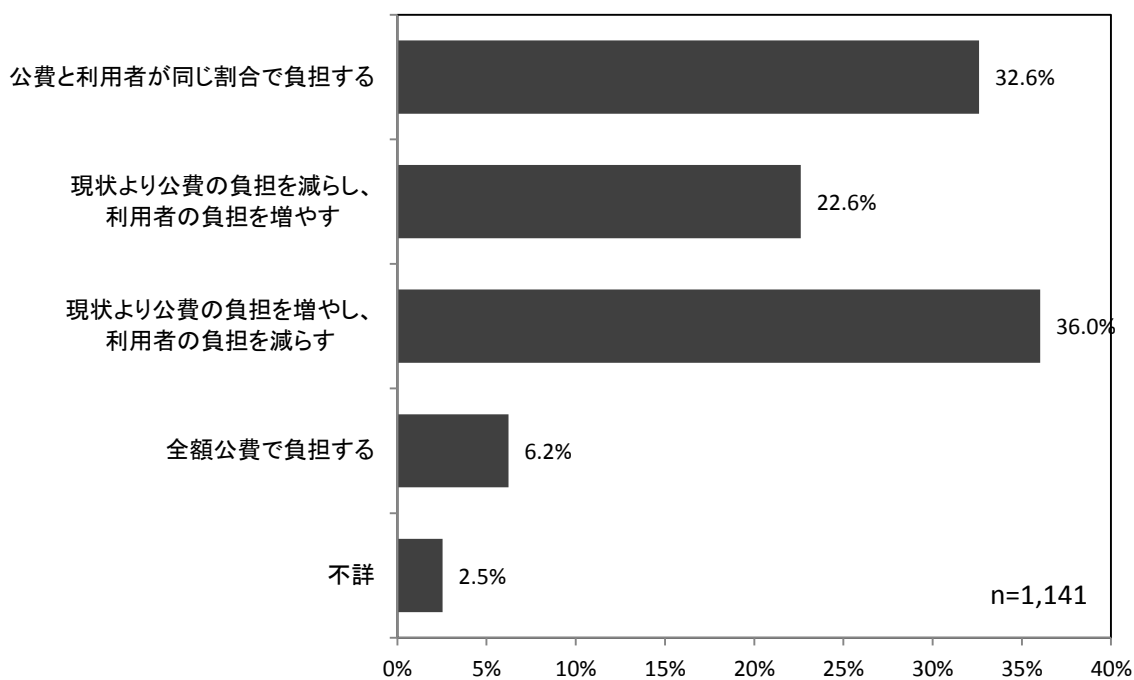
学童保育育成料(月6,000円)について



問12 学童保育クラブ事業の運営にかかる経費の負担について、あなたの考えにもっとも近いものはどれですか。（答えは1つ）

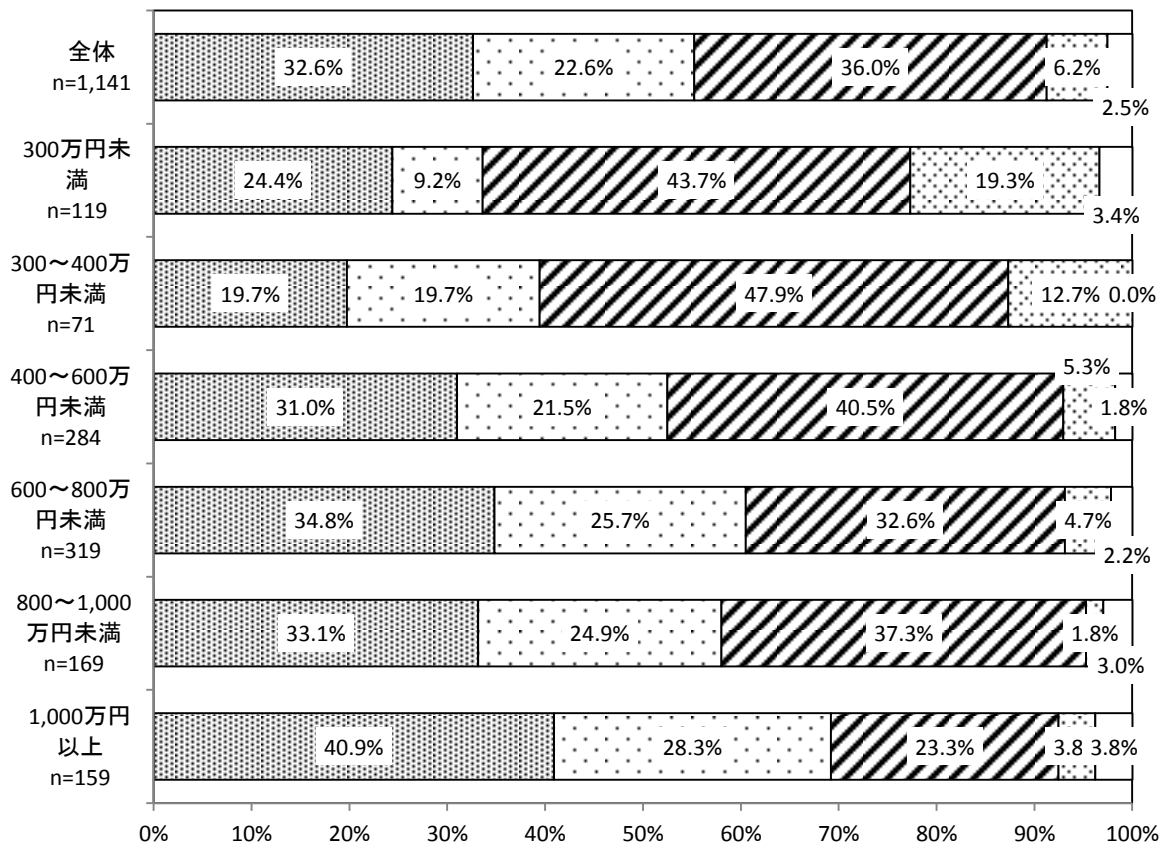
- 「現状より公費の負担を増やし、利用者の負担を減らす」が 36.0%と最も多く、「公費と利用者が同じ割合で負担する」が 32.6%と続いている。
- 「公費と利用者が同じ割合で負担する」と「現状より公費の負担を減らし、利用者の負担を増やす」を合わせると 55.2%となり、利用者の負担を増やす意見が多くなっている。
- 世帯収入別にみると、世帯収入が低いほど「現状より公費の負担を増やし、利用者の負担を減らす」が多く、世帯収入が高いほど「公費と利用者が同じ割合で負担する」と「現状より公費の負担を減らし、利用者の負担を増やす」が多くなる傾向がみられる。
- 学童保育の利用状況別にみると、利用者では「現状より公費の負担を増やし、利用者の負担を減らす」が多い。

学童保育クラブ事業の運営にかかる経費の負担について



【世帯収入別】

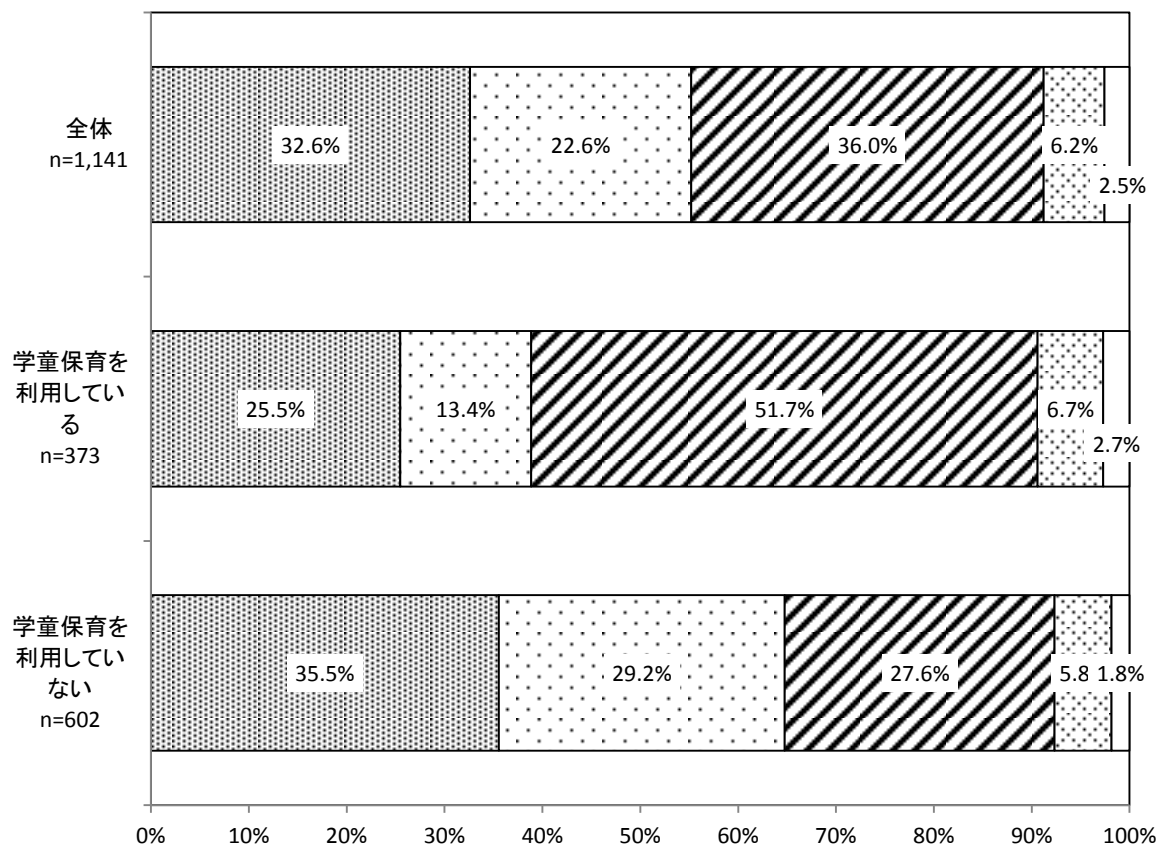
学童保育クラブ事業の運営にかかる経費の負担について



公費と利用者が同じ割合で負担する
 現状より公費の負担を減らし、利用者の負担を増やす
 現状より公費の負担を増やし、利用者の負担を減らす
 全額公費で負担する
 不詳

【学童保育の利用状況別】

学童保育クラブ事業の運営にかかる経費の負担について

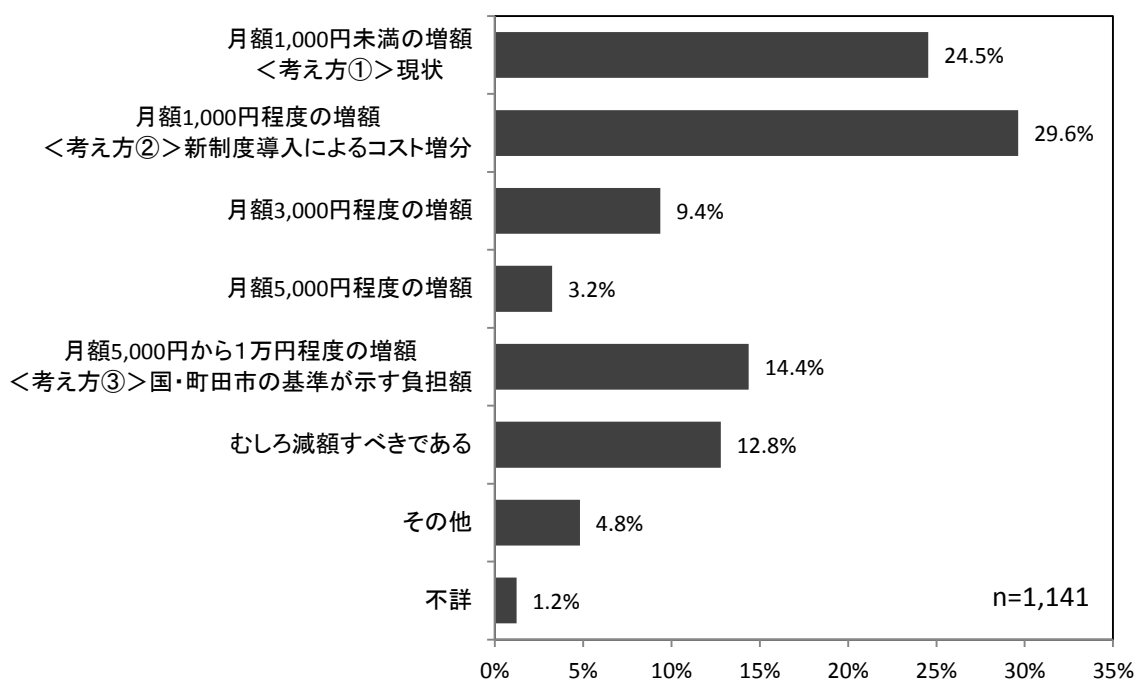


公費と利用者が同じ割合で負担する
 現状より公費の負担を減らし、利用者の負担を増やす
 現状より公費の負担を増やし、利用者の負担を減らす
 全額公費で負担する
 不詳

問13 保育サービスの公平性の観点から、月額育成料の改定を行う場合、あなたはどの程度なら妥当と思いますか。あなたの考えにもっとも近いものはどれですか。（答えは1つ）

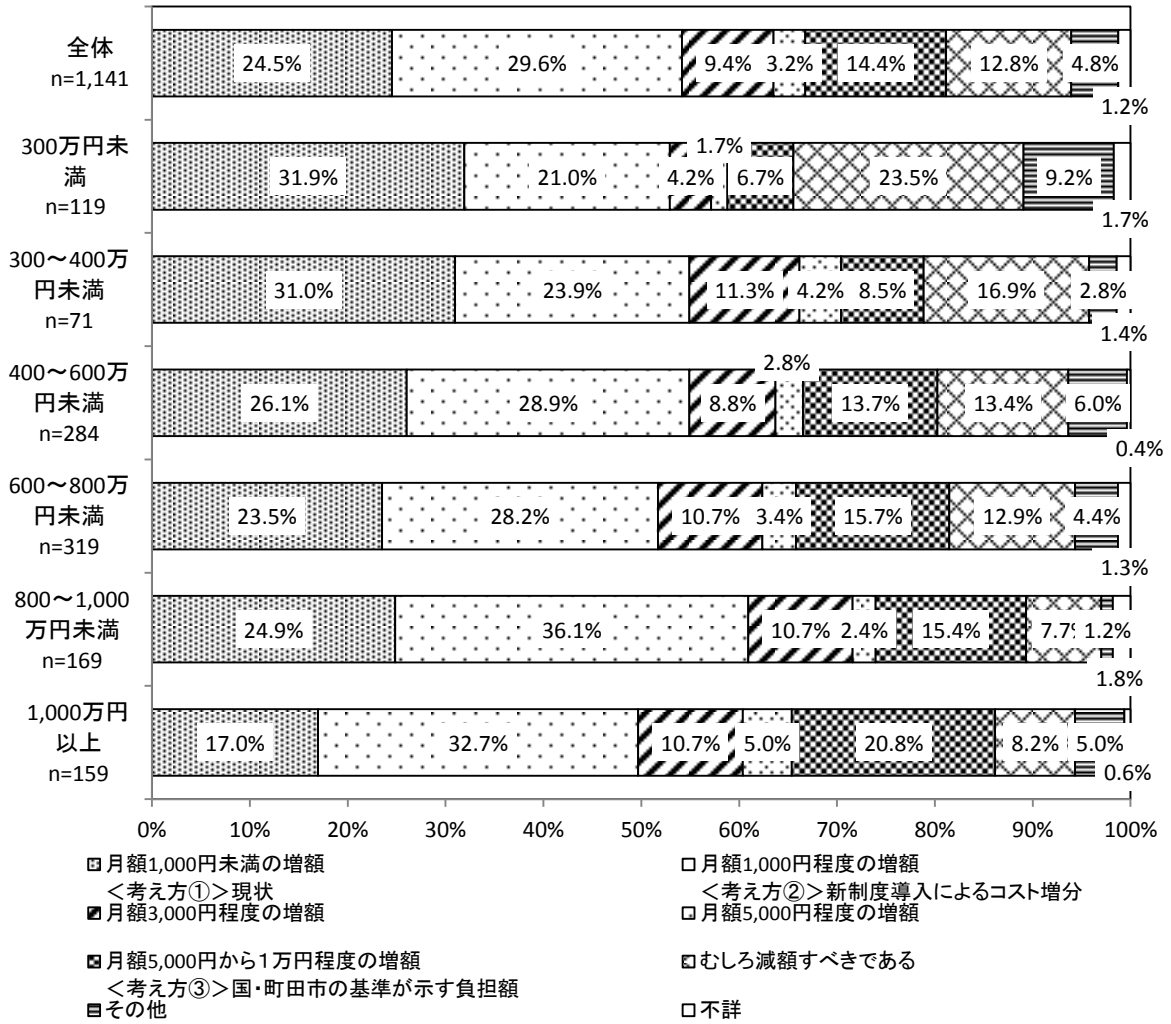
- 月額育成料の改定を行う場合の金額については、新制度導入によるコスト増分である「月額1,000円程度の増額」が29.6%と最も多く、現状である「月額1,000円未満の増額」が24.5%と続いている。
- 世帯収入別別にみると、300万円未満では「むしろ減額すべきである」と「月額1,000円未満の増額」が多く、世帯収入が多くなると「月額1,000円程度の増額」や「月額5,000円から1万円程度の増額」が多くなる傾向がみられる。
- 学童保育の利用状況別にみると、利用している世帯では「月額1,000円未満の増額」と「むしろ減額すべきである」が多く、利用していない世帯では「月額5,000円から1万円程度の増額」が多くなる傾向がみられる。

月額育成料の改定を行う場合、妥当な金額について



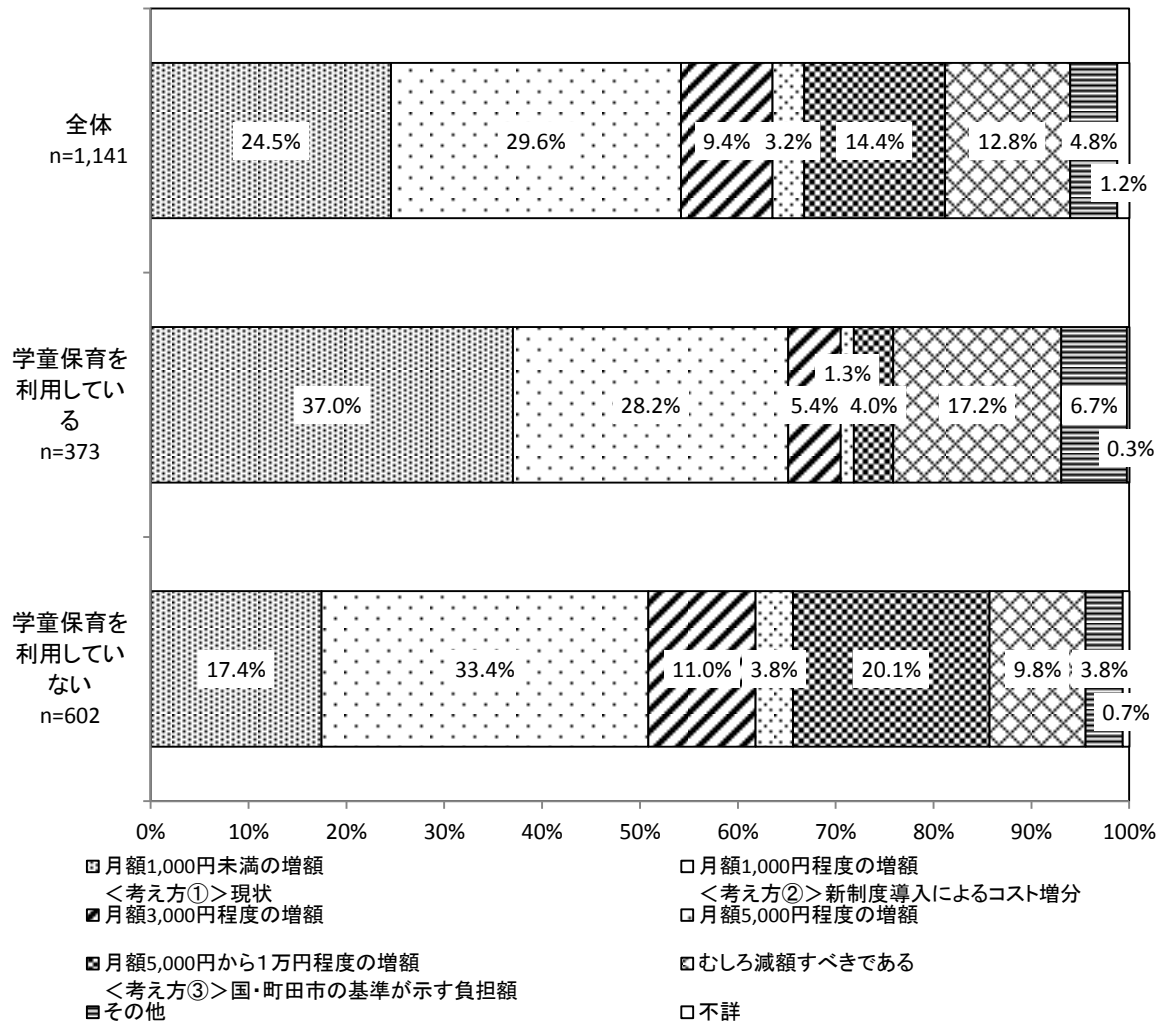
【世帯収入別別】

月額育成料の改定を行う場合、妥当な金額について



【学童保育の利用状況別】

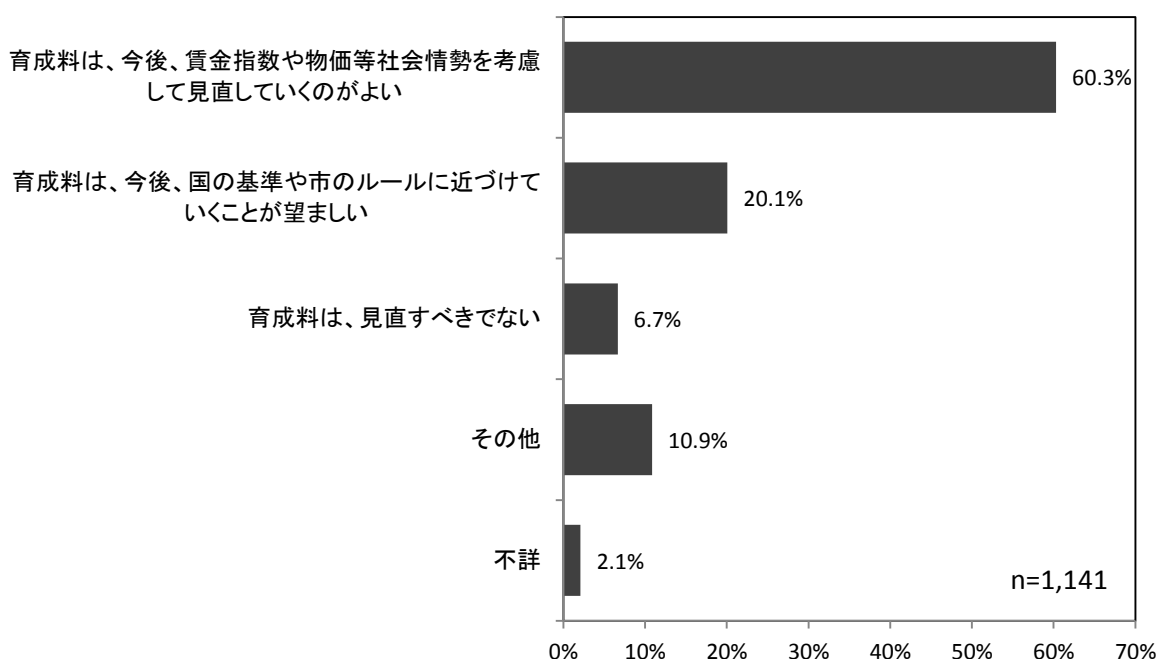
月額育成料の改定を行う場合、妥当な金額について



問14 今後の学童保育クラブの育成料見直しのあり方について、あなたの考えにもっとも近いものはどれですか。（答えは1つ）

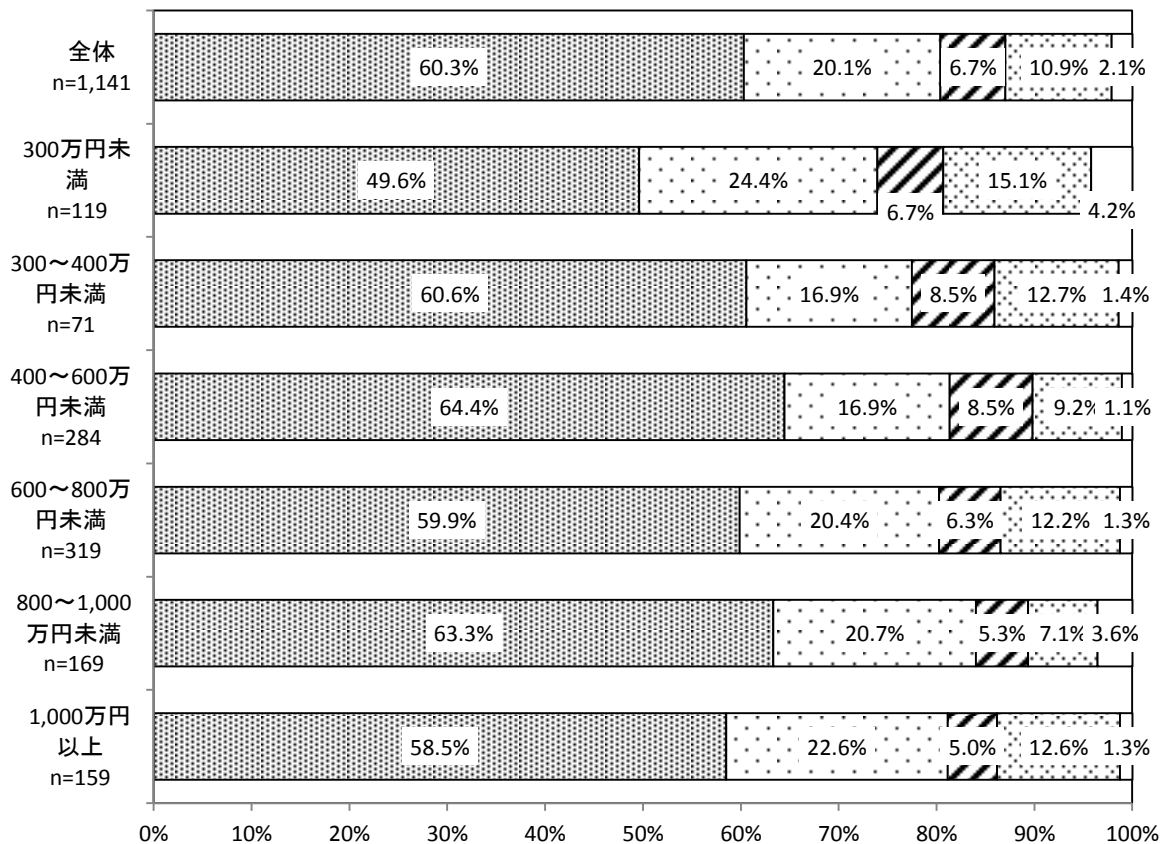
- 「育成料は、今後、賃金指数や物価等社会情勢を考慮して見直していくのがよい」が6割、「育成料は、今後、国の基準や市のルールに近づけていくことが望ましい」が2割となっている。
- 世帯収入別にみると、世帯収入と育成料見直しとの関係に大きな傾向はみられない。
- 学童保育の利用状況別にみると、利用している世帯では「育成料は見直すべきではない」の意見が比較的多く、利用していない世帯では「育成料は、今後、賃金指数や物価等社会情勢を考慮して見直していくのがよい」と「育成料は、今後、国の基準や市のルールに近づけていくことが望ましい」が比較的多い。

今後の学童保育クラブの育成料見直しのあり方について



【世帯収入別】

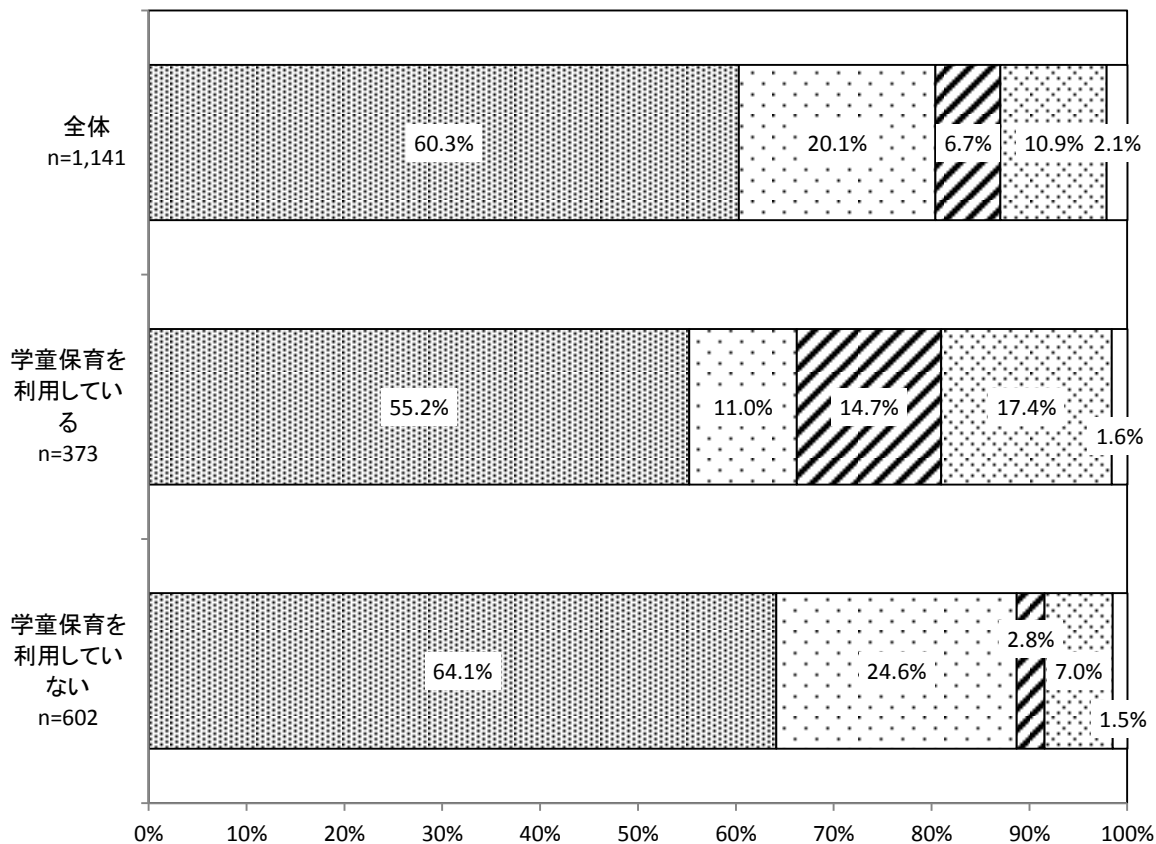
今後の学童保育クラブの育成料見直しのあり方について



- 育成料は、今後、賃金指数や物価等社会情勢を考慮して見直していくのがよい
- 育成料は、今後、国の基準や市のルールに近づけていくことが望ましい
- 育成料は、見直すべきでない
- その他
- 不詳

【学童保育の利用状況別】

今後の学童保育クラブの育成料見直しのあり方について



- 育成料は、今後、賃金指数や物価等社会情勢を考慮して見直していくのがよい
- 育成料は、今後、国の基準や市のルールに近づけていくことが望ましい
- 育成料は、見直すべきでない
- その他
- 不詳

問14-1 「3. 育成料は見直すべきでない」「4. その他」に○をつけた方にうかがいます。利用者負担額の見直しにあたり、留意すべき点や見直すべきでない理由等を記入してください。

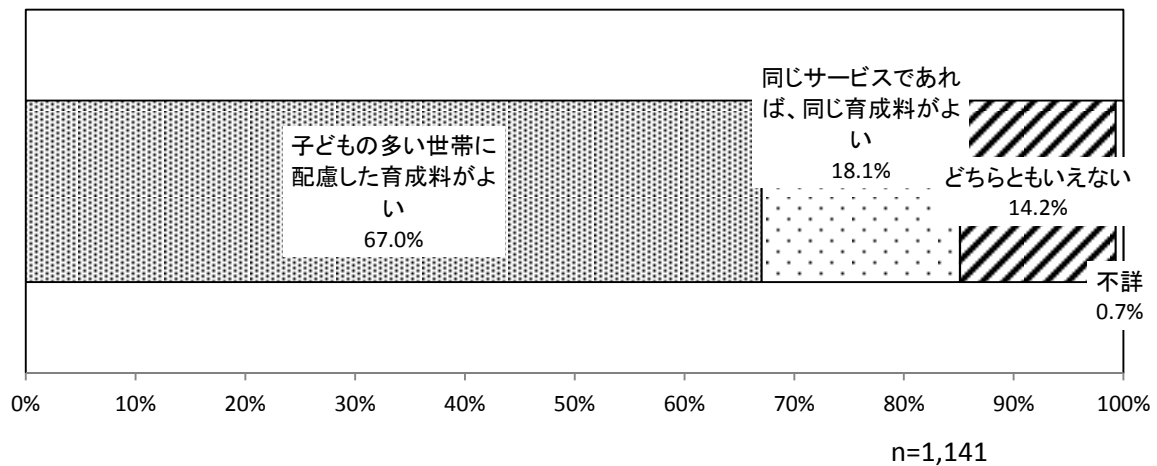
- 「育成料は、世帯の収入に応じて見直すべき」という意見や、「利用状況に応じた育成料の設定が必要」という意見が多く、さらに、子育て施策全体として、「子育て世帯への負担を軽減する必要がある」という意見がみられる。

- 収入に応じた育成料の設定
 - どうしても働かなければならない家庭の負担は増やすべきではない
 - 収入によって料金を決めれば良い
 - 収入によって増額を受け入れられない家庭もある
- 利用の状況に応じた育成料の設定などの意見
 - 毎日17～18時まで預ける人と、月10日前後預ける人と金額を変えて欲しい
 - 利用頻度の区分を考慮してほしい
 - 夏期・冬期・春期など学校の長期休暇利用時の増額するなど利用状況に合わせた負担
- 育成料そのものの考え方に対する意見
 - 一番家計の厳しい子育て世代に負担を増やすのは間違っている
 - 生活の為に子どもを預け、仕事をしているのに、増額をしたら、家計の負担になる
 - これ以上負担が増えると長時間子どもを預けなくてはいけないから悪循環
 - 金額が高くなる事により預けられなくなり、家で一人で留守番する子どもが増える
 - 土曜保育以外は1～2時間/日の利用なのに、月額6000円は高い
 - 高齢者関連の負担を先送りして保育関連のみ負担を増やすのは納得いかない
 - 出生率の向上を考えるなら子育ての経費は低くおさえるべき
 - 育成料は無料にするべき
 - もっと安い市町村がある
 - 自治体によって、負担額が違うので国の基準というのに当てはめるのがよく分からない。
 - サービスが変わらないのに育成料だけ上げるのはおかしい
- 学童保育制度に対する意見
 - 横浜市や川崎市のように『わくわく』など、放課後毎日無料で学校で遊べるようにすれば、学童の利用者も減少し増員しなくても良いと思う
 - 学童独自で考えず、学校に隣接している所は学校の施設を利用する等、システムを変える事が必要
 - 増額するなら保育者の人材育成に留意すべき
 - 福祉以外の財政を先に見直すべき

問15 育成料に関しては、子ども2人目以降は半額（3,000円）になっています。子どもの多い世帯への配慮について、あなたの考えにもっとも近いものはどれですか。（答えは1つ）

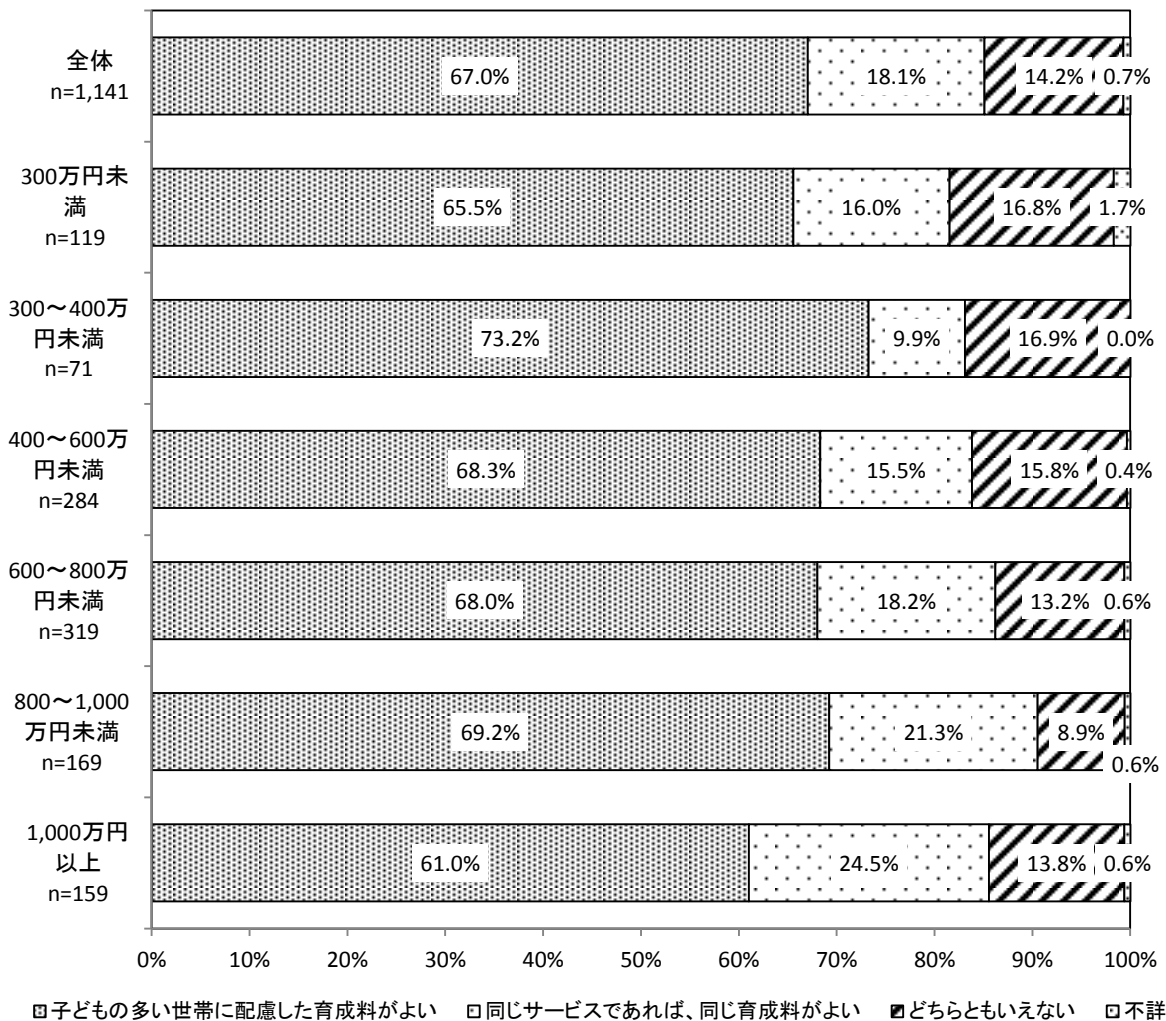
- 「子どもの多い世帯に配慮した育成料がよい」が7割弱であり、「同じサービスであれば、同じ育成料がよい」を上回っている。
- 世帯収入別にみると、全ての区分において「子どもの多い世帯に配慮した育成料がよい」が6割から7割と最も多い。一方で収入の高い世帯では「同じサービスであれば、同じ育成料がよい」の意見もみられる。
- 学童保育の利用状況別にみると、子どもの多い世帯への配慮については利用している世帯と利用していない世帯とでは違いは見られない。

子ども2人目以降は半額(3,000円)になっていることについて



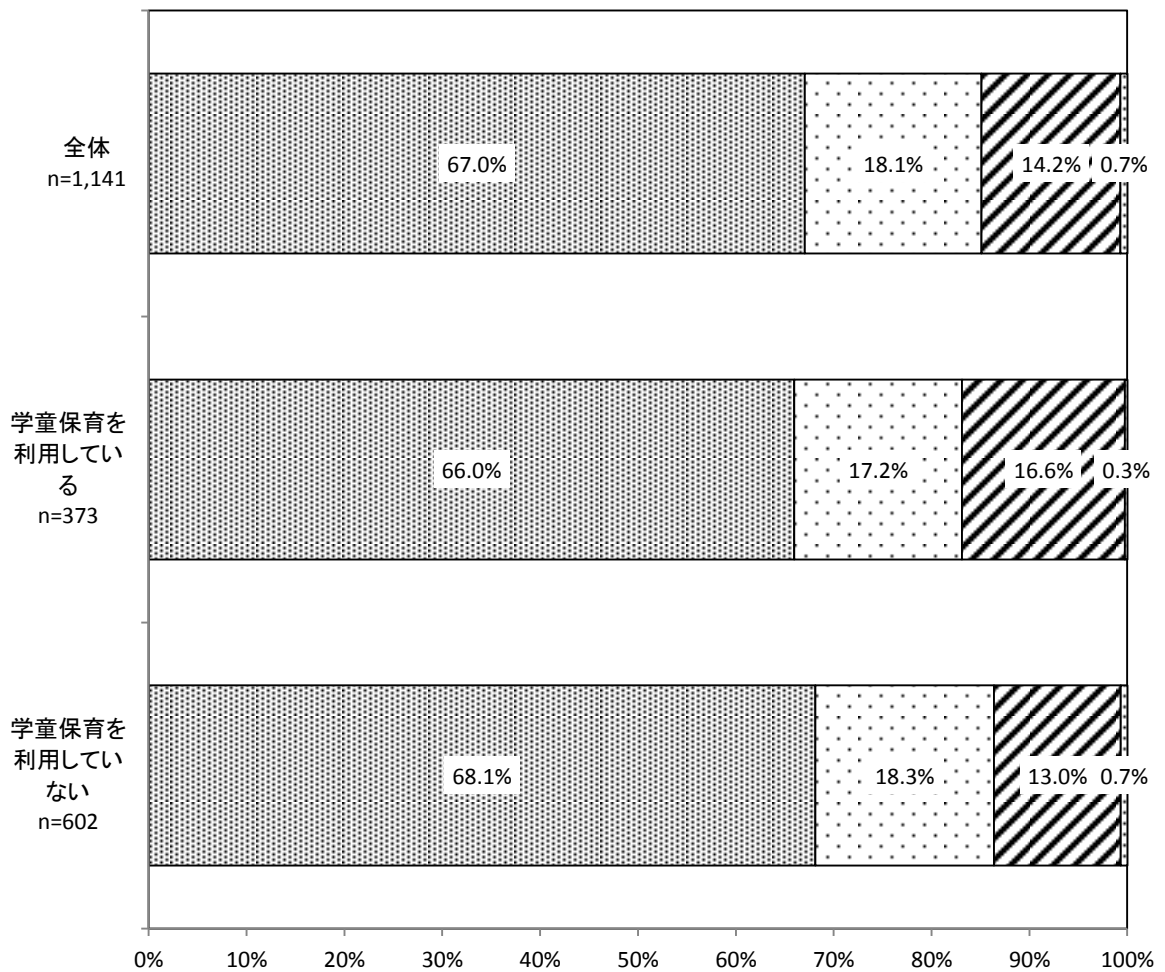
【世帯収入別】

子ども2人目以降は半額(3,000円)になることについて



【学童保育の利用状況別】

子ども2人目以降は半額(3,000円)になることについて

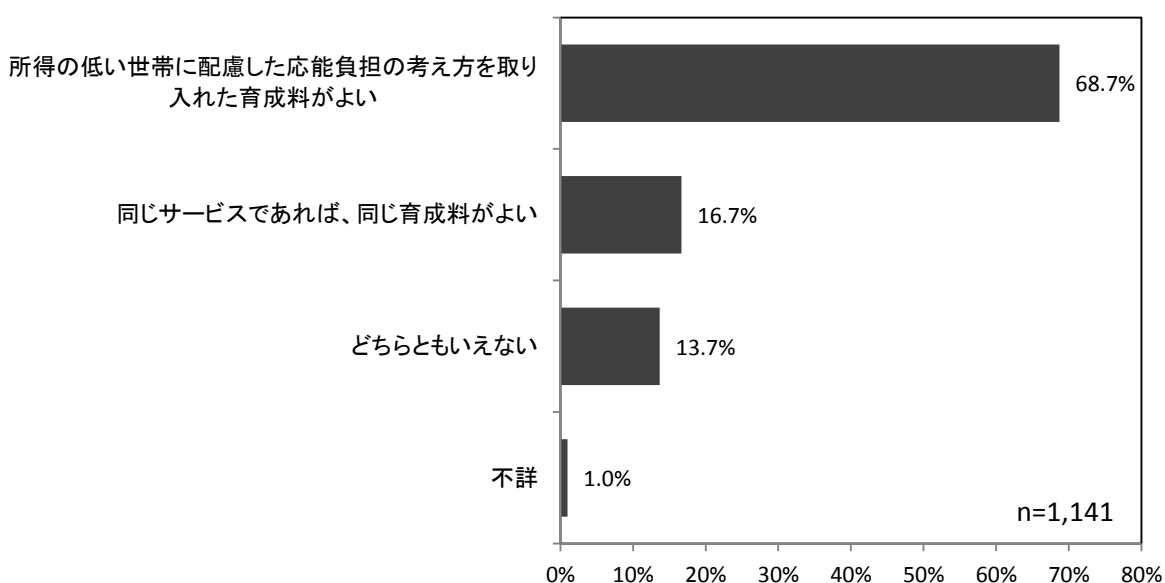


子どもの多い世帯に配慮した育成料がよい
 同じサービスであれば、同じ育成料がよい
 どちらともいえない
 不詳

問16 所得の低い世帯への配慮について、あなたの考えにもっとも近いものはどれですか。（答えは1つ）

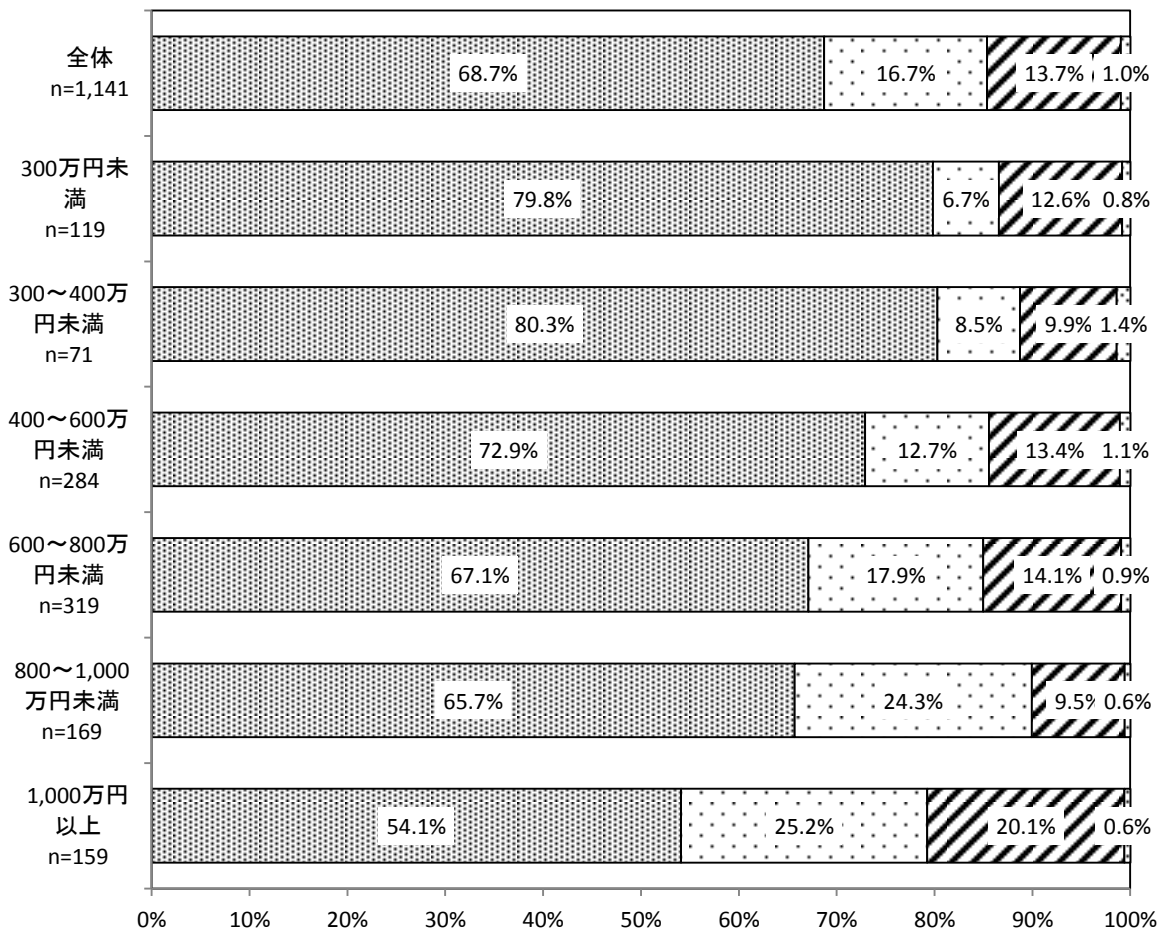
- 「所得の低い世帯に配慮した応能負担の考え方を取り入れた育成料がよい」が7割弱となっている。
- 世帯収入別にみると、世帯収入が低いほど「所得の低い世帯に配慮した応能負担の考え方を取り入れた育成料がよい」と考えている割合が多くなり、収入が高いと「同じサービスであれば、同じ育成料がよい」と考えている割合が多くなる傾向がある。
- 学童保育の利用状況別には、大きな違いは見られない。

所得の低い世帯への配慮について



【世帯収入別】

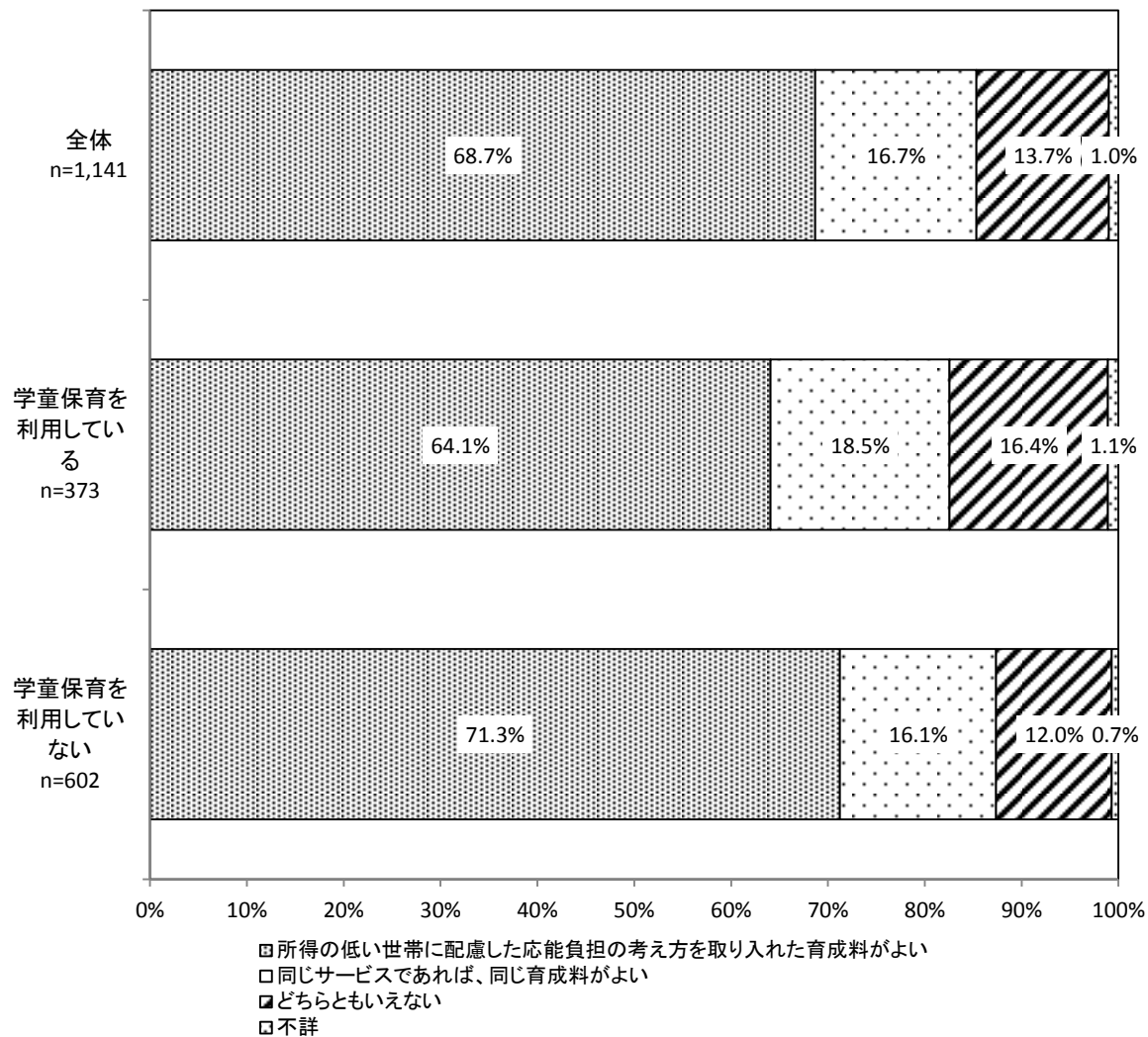
所得の低い世帯への配慮について



- ▣ 所得の低い世帯に配慮した応能負担の考え方を取り入れた育成料がよい
- 同じサービスであれば、同じ育成料がよい
- ▣ どちらともいえない
- 不詳

【学童保育の利用状況別】

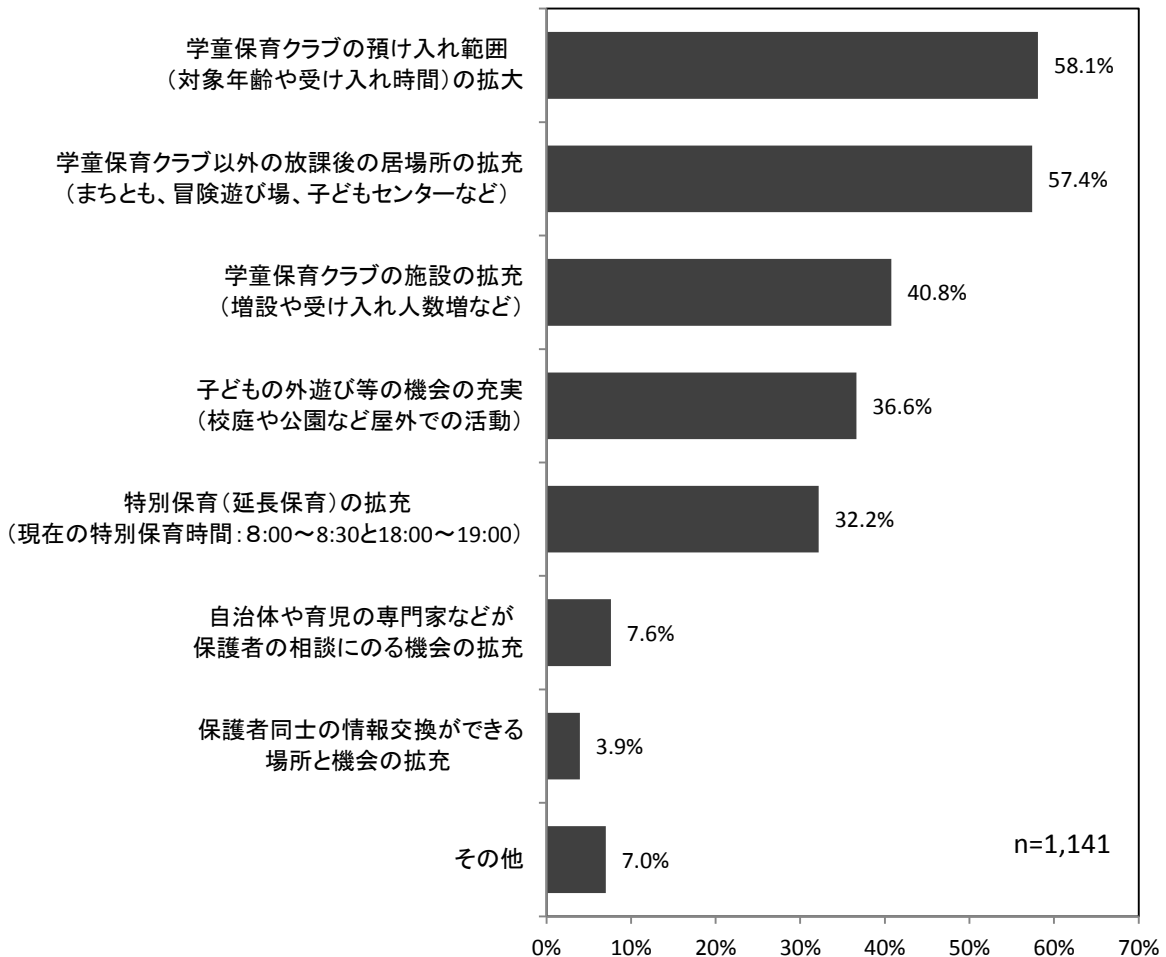
所得の低い世帯への配慮について



問17 学童保育サービスを充実させるための施策として、あなたの考えをお聞かせください。（答えは3つまで）

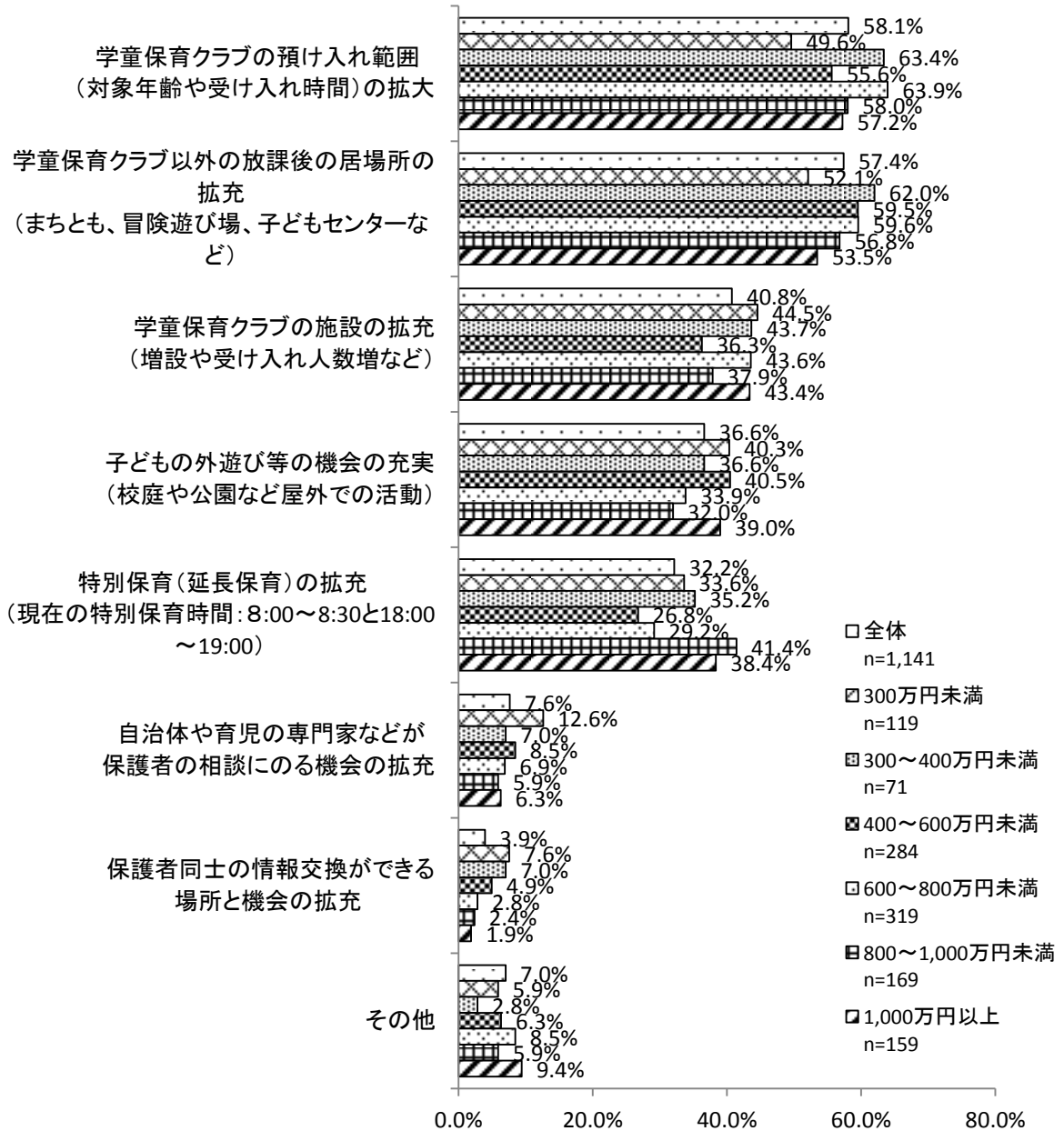
- 「学童保育クラブの預け入れ範囲（対象年齢や受け入れ時間）の拡大」と「学童保育クラブ以外の放課後の居場所の拡充（まちとも、冒険遊び場、子どもセンターなど）」が6割強となっている。
- 世帯収入別には、全ての区分で概ね同じ傾向となっているものの、世帯収入が高いと「特別保育（延長保育）の拡充」の意見がやや多いことがわかる。
- 学童保育の利用状況別にみると、利用している世帯では「学童クラブの預け入れ範囲の拡大」が7割強と多くなり、利用していない世帯では「学童保育クラブ以外の放課後の居場所の拡充」が6割強と多くなる。

学童保育サービスを充実させるための施策について

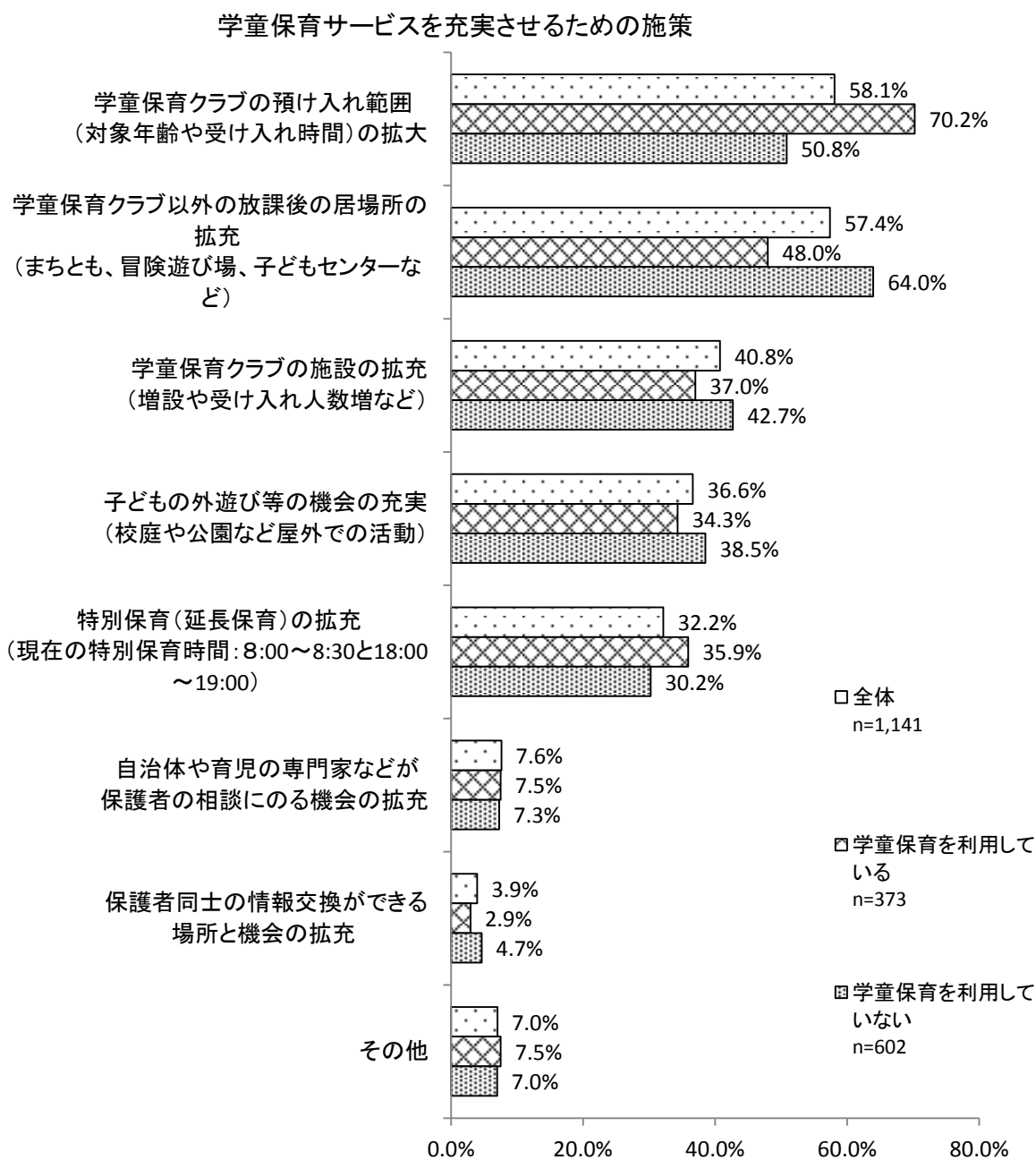


【世帯収入別】

学童保育サービスを充実させるための施策



【学童保育の利用状況別】



Ⅵ 自由記入

自由記入に記載された 758 件の意見の主な内容を以下に示す。

1. 育成料の値上げについて

(1) 育成料値上げ賛成・条件付き賛成

- ・まちとを上手に拡大すれば学童にいれるほどでもないが仕事をしたい人にとって有益。その上で学童にいれる必要がある人は料金をあげてもよい。
- ・今後も安全な学童であり続けてほしい。そのためには、育成料が上がっても仕方ない。
- ・育成料は人材費のために値上がりしても仕方ないと思う。
- ・受益者は低所得でない限り相応の負担をすべき。
- ・サービスの拡充は必要、それに伴い費用が増えるのも当然だと思う。費用は、ある程度利用者が負担すべきであり、所得の低い世帯については別の配慮を行うのがいいのではないか。

(2) 不公平

- ・学童にこんなにも税金が使われていて、利用しない側としては不公平感を感じた。多額の税金が使われているのであれば、平等にどの子どもも利用できる施設にすべき。
- ・利用料を払っているいないでの対応なら、ルールにのっとった金額を払うべき。
- ・働いているという理由だけで、27000円を月6000円で利用できるのは一部の人だけ得をすることになるので納得いかない。収入がたくさんあるのであれば、増やすべき。

(3) 育成料値上げ反対

- ・育成料を値上げすると放課後1人家で留守番をする家庭が増える気がする。学童だけに月13,500円もの出費をするために働くわけではなく、子どもにもっと他に教育面でお金をかけたいと思うのが親の気持ち。
- ・利用料の値上げは反対！！やり方を工夫してほしい。
- ・今年から直営は中央学童のみと思いますがそれは効率化→コストダウンにつながるものではないのでしょうか？このタイミングでの負担増は納得がいきません。
- ・手取給与が伸びない中、共稼ぎ家族でしか世帯収入増加を見込めず、育成料が増えると、共稼ぎしている世帯は意味のない労働をしている事になるので増額は極力しないでほしい。

2. 利用料の設定について

(1) 利用状況等への配慮

- ・学童に全く行かない月は、できれば減額にしてほしい。
- ・より質の良い環境を望むならば、所得によって、変える方が望ましい。
- ・育成料は所得の低い世帯に配慮した応能負担が良い。
- ・高額所得者と低所得者との税金の納め方は大きな差がある。低所得者なので、保育料を0（ゼロ）に近くていいというのは解せない。

(2) 子どもが多い家庭への配慮

- 上の子が学校に上がると上の子は学童育成料全額、下の子の保育料全額になってしまう。子どもの数は変わらないのだから配慮してほしい。
- 一人親や二人目の保育料が半額は公平ではないと思う。

(3) おやつ代

- おやつを食べても食べなくても月額 1,500 円 食べた回数に応じた金額にすべき。
- おやつ代 2 ヶ月 3,000 円かかっているが、もう少し安くしてほしい。
- おやつを各自が持って来るか無しにしたら運営費用をおさえられると思う。知り合いが、学童のおやつで子どもが太ったと言っていた。
- 学童保育クラブのおやつが、夕方までの時間と、児童の活動量を考えると少ない。

3. サービスの拡充

(1) 4年生以上の学童保育利用

- 小学4年生時の不安が大きい。(特に夏冬休み等) 放課後の居場所の拡充を希望する。
- 4年生から、利用ができないため、今後どうしていくかとても悩んでいる。
- 4年生以降の受入れや施設拡充があれば将来投資として経費の大幅増額でも納得できる。

(2) 学童保育の延長保育

- 勤務地が遠いと、平日登校前の朝保育があると助かる。
- 朝の受け入れ時間がせめて7:30~受け入れてほしい。
- 会社員だと19:00までにお迎えは難しく、~20:00にして欲しい。
- 延長保育は、必要だと思います。追加料金を払ってでも預けたい方はいる。

(3) 長期休暇中の実施

- 例えば夏休みや春休みなど長期休みになる場合は子どもの居場所への心配があるため、長期休みのみ預けられるサービスが欲しい。

(4) 学童保育施設の整備

- 施設が少ない。私の住んでいるところは小学校が遠いので近くに学童があればいい。
- 学童の定員をもっと増やしてほしい。
- 子どもが1人で行けるような場所に施設が無い。

(5) 一時預かりの実施

- 利用したい日だけ、日払いで誰でも預けられるといいなと思う。
- 低学年を一人家で待たせなければならない時があり、その日だけ預ってもらえる場所や、児童館があればいいと思う。
- 働いてない者でも、冠婚葬祭や下の子の検診等で一時預りを利用したいと思う時がある。
- 急な用事の場合など、単日ベースで預けられる制度が欲しい。

4. 入会条件の緩和

- 利用者が限られて不公平。短時間勤務の親や専業主婦の家庭でも利用できることを願う。
- 希望すれば、すぐに利用できるようにしてほしい。仕事を探すにも、学童に入れなければ、動きようがない。

- ・仕事の有無に関係なく学童を利用できたら良いと思う。
- ・利用料を払って誰でも学童を利用できるようにしてほしい。
- ・シフト制のため入れる日数、時間が固定でなく、入れたくても入れられない。

5. 放課後等の遊び場の確保

(1) まちとも

- ・まちともを毎日やっていただきたい。
- ・まちともは全学校で共通化し、毎日実施してほしい。
- ・まちとも情報が不足しているように感じる。
- ・まちともには一度帰宅した後再度登校というルールがあり、我が家は学校から遠く利用したくても不便。住まいの地域によってルールを見直ししていただけると助かる。
- ・4年生になったとき雨のときの子どもの居場所がほしい。(まちともは晴れの日のみなので)
- ・まちともで参加したら、宿題とかをさせてくれるような、システムを追加して欲しい。
- ・子どもがまちともで放課後あそんでいる。子どもが安全に遊べるシステムがあり助かっている。

(2) 学校の解放

- ・近隣の校舎や校庭を使って保育できる環境に出来れば良いと思う。
- ・小学校の校庭の開放の拡充してほしい(安全に遊べる場所が少ないので)
- ・学校の施設を利用したクラブ活動をさかんにしてほしい。
- ・学校によって、放課後のすごし方に差があるのが気になる。

(3) 子どもセンター等の施設

- ・家の近くに子どもセンターがない。子どもが歩いて30分かかる子どもセンターに友達と行くことがあるが、低学年だと心配。
- ・子どもセンターが遠く、気軽に行く事ができない。せめて、小学生の子どもが自転車で一人で行ける所に欲しい。
- ・子どもセンターのように、大人の目がある場を作って欲しい。

(4) 遊び場

- ・子ども達や大人が気にせず、おもいっきり体を動かして遊べる場所が欲しい。
- ・学校の放課後には児童を教室や校庭に残さないようにする姿勢は、数十年前よりずいぶん厳しくなり、放課後の子どもの居場所はますます少なくなった。
- ・公園を、ボール遊びを禁止するばかりでなく、時間帯や曜日で使用できる時間をわけてもいいので、球技ができるようにしてほしい。
- ・学童に通わない子、学童保育が終わった子どもが安心して集まれる、児童館のような場所があると良いと思う。

(5) 他市の事例

- ・学童保育ではなく、横浜市などの様に「はまっこ」みたいに、自由に無料で学校内で親が留守の間待てる場所があれば良い。

- 横浜市の子どものようなシステム（仕事の有無に関わらず、子どもが過ごせる環境）を希望。
- 川崎市のわくわくプラザのように、誰でも自由に無料で利用できる学童的なものが欲しい。

6. サービス内容について

(1) 学習について

- 授業でわからない事を、大学生がボランティアで支援をして下されば、親子共嬉しい。
- 学習（宿題）の時間を必ず作っていただけると助かる。
- 学童保育では、学習の時間が短く決められており、十分に宿題や学習ができず、夜家に帰ってからやることも多い。
- 学童保育と民間の習い事とを、かねて、学童でできる習い事を、増やすといい。

(2) 課題

- 学童の子どもの数に対して部屋がせまい。
- 学童は人数が多すぎて子どもの過ごし方としてあまり望ましくない。
- 学童保育等の情報をもっと発信して欲しい。
- 小学校に入ってから学童の情報など早めに手に入れる方法を広げてほしい。

7. 登下校の安全確保について

- 学童からの帰宅の際、1人帰りという選択があるが、夕方、ランドセルを背負った1年生が、人通りの少ない道を歩いているのを見ると、防犯上心配。また、車道に出そうになって遊び帰りしている子も見受けられる。集団下校とはいえ、大人の目が必要ではないか。
- 放課後小学校から自宅までの帰り道、外灯が少ないので必要なところに設置して欲しい。
- 登下校の子どもの安全にもっと力を入れて欲しい。

Ⅶ データ集

問10 あなたは、学童保育クラブはどのような場所だとお考えですか。(答えは3つまで)

	回答数	割合
放課後の安全・安心な居場所	1091	95.6%
友達づくりや友達との遊びを通して交流できる場所	599	52.5%
学習(宿題等)をする環境がある場所	475	41.6%
異年齢の子どもとも関係をもてる場所	417	36.5%
生活指導など自立支援の場所	83	7.3%
マナーを学べる場所	48	4.2%
あまり考えたことがない	80	7.0%

問11 現在、町田市の学童保育クラブ育成料は、月 6,000 円となっています。この育成料について、どのように感じますか。(答えは1つ)

	回答数	割合
あまり負担とは感じない	371	32.5%
負担できない額ではない	386	33.8%
少し負担であると感じる	290	25.4%
かなり負担に感じる	83	7.3%
不詳	11	1.0%

問12 学童保育クラブ事業の運営にかかる経費の負担について、あなたの考えにもっとも近いものはどれですか。(答えは1つ)

	回答数	割合
公費と利用者が同じ割合で負担する	372	32.6%
現状より公費の負担を減らし、利用者の負担を増やす	258	22.6%
現状より公費の負担を増やし、利用者の負担を減らす	411	36.0%
全額公費で負担する	71	6.2%
不詳	29	2.5%

問13 保育サービスの公平性の観点から、月額育成料の改定を行う場合、あなたはどの程度なら妥当と思いますか。あなたの考えにもっとも近いものはどれですか。(答えは1つ)

	回答数	割合
月額 1,000 円未満の増額現状	280	24.5%
月額 1,000 円程度の増額新制度導入によるコスト増分	338	29.6%
月額 3,000 円程度の増額	107	9.4%
月額 5,000 円程度の増額	37	3.2%
月額 5,000 円から1万円程度の増額国・町田市の基準が示す負担額	164	14.4%

むしろ減額すべきである	146	12.8%
その他	55	4.8%
不詳	14	1.2%

問14 今後の学童保育クラブの育成料見直しのあり方について、あなたの考えにもっとも近いものはどれですか。
(答えは1つ)

	回答数	割合
育成料は今後、賃金指数や物価等社会情勢を考慮して見直していくのがよい	688	60.3%
育成料は、今後、国の基準や市のルールに近づけていくことが望ましい	229	20.1%
育成料は、見直すべきでない	76	6.7%
その他	124	10.9%
不詳	24	2.1%

問15 育成料に関しては、子ども2人目以降は半額(3,000 円)になっています。子どもの多い世帯への配慮について、あなたの考えにもっとも近いものはどれですか。(答えは1つ)

	回答数	割合
子どもの多い世帯に配慮した育成料がよい	765	67.0%
同じサービスであれば、同じ育成料がよい	206	18.1%
どちらともいえない	162	14.2%
不詳	8	0.7%

問16 所得の低い世帯への配慮について、あなたの考えにもっとも近いものはどれですか。(答えは1つ)

	回答数	割合
所得の低い世帯に配慮した応能負担の考え方を取り入れた育成料がよい	784	68.7%
同じサービスであれば、同じ育成料がよい	190	16.7%
どちらともいえない	156	13.7%
不詳	11	1.0%

問17 学童保育サービスを充実させるための施策として、あなたの考えをお聞かせください。(答えは3つまで)

	回答数	割合
学童保育クラブの預け入れ範囲(対象年齢や受け入れ時間)の拡大	663	58.1%
学童保育クラブ以外の放課後の居場所の拡充	655	57.4%
学童保育クラブの施設の拡充(増設や受け入れ人数増など)	465	40.8%
子どもの外遊び等の機会の充実(校庭や公園など屋外での活動)	418	36.6%
特別保育の拡充(現在の特別保育時間:8:00~8:30と18:00~19:00)	367	32.2%
自治体や育児の専門家などが保護者の相談にのる機会の拡充	87	7.6%
保護者同士の情報交換ができる場所と機会の拡充	45	3.9%
その他	80	7.0%

(クロス集計)

問10 あなたは、学童保育クラブはどのような場所だとお考えですか。(答えは3つまで)

	放課後の安全・安心な居場所	友達づくりや友達との遊びを通して交流できる場所	異年齢の子どもとも関係をもてる場所	マナーを学べる場所	学習(宿題等)をする環境がある場所	生活指導など自立支援の場所	あまり考えたことがない
全体	1,091	599	417	48	475	83	80
n=1,141	95.6%	52.5%	36.5%	4.2%	41.6%	7.3%	7.0%
300万円未満	112	72	46	4	52	13	8
n=119	94.1%	60.5%	38.7%	3.4%	43.7%	10.9%	6.7%
300～400万円未満	67	37	31	4	32	12	2
n=71	94.4%	52.1%	43.7%	5.6%	45.1%	16.9%	2.8%
400～600万円未満	267	131	88	15	104	20	30
n=284	94.0%	46.1%	31.0%	5.3%	36.6%	7.0%	10.6%
600～800万円未満	310	165	111	10	142	23	25
n=319	97.2%	51.7%	34.8%	3.1%	44.5%	7.2%	7.8%
800～1,000万円未満	167	92	69	8	72	7	4
n=169	98.8%	54.4%	40.8%	4.7%	42.6%	4.1%	2.4%
1,000万円以上	150	94	64	7	68	7	10
n=159	94.3%	59.1%	40.3%	4.4%	42.8%	4.4%	6.3%
学童保育を利用している	370	268	158	20	156	38	1
n=392	99.2%	71.8%	42.4%	5.4%	41.8%	10.2%	0.3%
学童保育を利用していない	567	263	212	18	246	28	62
n=749	94.2%	43.7%	35.2%	3.0%	40.9%	4.7%	10.3%

問11 現在、町田市の学童保育クラブ育成料は、月 6,000 円となっています。この育成料について、どのように感じますか。（答えは1つ）

	あまり負担と は感じない	負担できな い額ではない	少し負担であ ると感じる	かなり負担に 感じる	不詳
全体	371	386	290	83	11
n=1,141	32.5%	33.8%	25.4%	7.3%	1.0%
300 万円未満	12	29	48	28	2
n=119	10.1%	24.4%	40.3%	23.5%	1.7%
300～400 万円未満	18	18	27	7	1
n=71	25.4%	25.4%	38.0%	9.9%	1.4%
400～600 万円未満	71	98	89	25	1
n=284	25.0%	34.5%	31.3%	8.8%	0.4%
600～800 万円未満	109	118	77	14	1
n=319	34.2%	37.0%	24.1%	4.4%	0.3%
800～1,000 万円未満	65	67	31	5	1
n=169	38.5%	39.6%	18.3%	3.0%	0.6%
1,000 万円以上	91	46	16	3	3
n=159	57.2%	28.9%	10.1%	1.9%	1.9%
学童保育を利用している	110	118	114	29	2
n=373	29.5%	31.6%	30.6%	7.8%	0.5%
学童保育を利用していな い	213	213	137	36	3
n=602	35.4%	35.4%	22.8%	6.0%	0.5%

問12 学童保育クラブ事業の運営にかかる経費の負担について、あなたの考えにもっとも近いものはどれですか。

(答えは1つ)

	公費と利用者が同じ割合で負担する	現状より公費の負担を減らし、利用者の負担を増やす	現状より公費の負担を増やし、利用者の負担を減らす	全額公費で負担する	不詳
全体	372	258	411	71	29
n=1,141	32.6%	22.6%	36.0%	6.2%	2.5%
300万円未満	29	11	52	23	4
n=119	24.4%	9.2%	43.7%	19.3%	3.4%
300～400万円未満	14	14	34	9	0
n=71	19.7%	19.7%	47.9%	12.7%	0.0%
400～600万円未満	88	61	115	15	5
n=284	31.0%	21.5%	40.5%	5.3%	1.8%
600～800万円未満	111	82	104	15	7
n=319	34.8%	25.7%	32.6%	4.7%	2.2%
800～1,000万円未満	56	42	63	3	5
n=169	33.1%	24.9%	37.3%	1.8%	3.0%
1,000万円以上	65	45	37	6	6
n=159	40.9%	28.3%	23.3%	3.8%	3.8%
学童保育を利用している	95	50	193	25	10
n=373	25.5%	13.4%	51.7%	6.7%	2.7%
学童保育を利用していない	214	176	166	35	11
n=602	35.5%	29.2%	27.6%	5.8%	1.8%

問13 保育サービスの公平性の観点から、月額育成料の改定を行う場合、あなたはどの程度なら妥当と思いますか。あなたの考えにもっとも近いものはどれですか。（答えは1つ）

	月額 1,000 円未満 の増額	月額 1,000 円程度 の増額	月額 3,000 円程度 の増額	月額 5,000 円程度 の増額	月額 5,000 円から1万 円程度の 増額	むしろ減 額すべ きである	その他	不詳
全体	280	338	107	37	164	146	55	14
n=1,141	24.5%	29.6%	9.4%	3.2%	14.4%	12.8%	4.8%	1.2%
300万円未満	38	25	5	2	8	28	11	2
n=119	31.9%	21.0%	4.2%	1.7%	6.7%	23.5%	9.2%	1.7%
300～400万円未満	22	17	8	3	6	12	2	1
n=71	31.0%	23.9%	11.3%	4.2%	8.5%	16.9%	2.8%	1.4%
400～600万円未満	74	82	25	8	39	38	17	1
n=284	26.1%	28.9%	8.8%	2.8%	13.7%	13.4%	6.0%	0.4%
600～800万円未満	75	90	34	11	50	41	14	4
n=319	23.5%	28.2%	10.7%	3.4%	15.7%	12.9%	4.4%	1.3%
800～1,000万円未 満	42	61	18	4	26	13	2	3
n=169	24.9%	36.1%	10.7%	2.4%	15.4%	7.7%	1.2%	1.8%
1,000万円以上	27	52	17	8	33	13	8	1
n=159	17.0%	32.7%	10.7%	5.0%	20.8%	8.2%	5.0%	0.6%
学童保育を利用して いる	138	105	20	5	15	64	25	1
n=373	37.0%	28.2%	5.4%	1.3%	4.0%	17.2%	6.7%	0.3%
学童保育を利用して いない	105	201	66	23	121	59	23	4
n=602	17.4%	33.4%	11.0%	3.8%	20.1%	9.8%	3.8%	0.7%

問14 今後の学童保育クラブの育成料見直しのあり方について、あなたの考えにもっとも近いものはどれですか。

(答えは1つ)

	育成料は、今後、賃金指数や物価等社会情勢を考慮して見直していくのがよい	育成料は、今後、国の基準や市のルールに近づけていくことが望ましい	育成料は、見直すべきでない	その他	不詳
全体	688	229	76	124	24
n=1,141	60.3%	20.1%	6.7%	10.9%	2.1%
300万円未満	59	29	8	18	5
n=119	49.6%	24.4%	6.7%	15.1%	4.2%
300～400万円未満	43	12	6	9	1
n=71	60.6%	16.9%	8.5%	12.7%	1.4%
400～600万円未満	183	48	24	26	3
n=284	64.4%	16.9%	8.5%	9.2%	1.1%
600～800万円未満	191	65	20	39	4
n=319	59.9%	20.4%	6.3%	12.2%	1.3%
800～1,000万円未満	107	35	9	12	6
n=169	63.3%	20.7%	5.3%	7.1%	3.6%
1,000万円以上	93	36	8	20	2
n=159	58.5%	22.6%	5.0%	12.6%	1.3%
学童保育を利用している	206	41	55	65	6
n=373	55.2%	11.0%	14.7%	17.4%	1.6%
学童保育を利用していない	386	148	17	42	9
n=602	64.1%	24.6%	2.8%	7.0%	1.5%

問15 育成料に関しては、子ども2人目以降は半額(3,000 円)になっています。子どもの多い世帯への配慮について、あなたの考えにもっとも近いものはどれですか。(答えは1つ)

	子どもの多い世帯に配慮した育成料がよい	同じサービスであれば、同じ育成料がよい	どちらともいえない	不詳
全体	765	206	162	8
n=1,141	67.0%	18.1%	14.2%	0.7%
300万円未満	78	19	20	2
n=119	65.5%	16.0%	16.8%	1.7%
300～400万円未満	52	7	12	0
n=71	73.2%	9.9%	16.9%	0.0%
400～600万円未満	194	44	45	1
n=284	68.3%	15.5%	15.8%	0.4%
600～800万円未満	217	58	42	2
n=319	68.0%	18.2%	13.2%	0.6%
800～1,000万円未満	117	36	15	1
n=169	69.2%	21.3%	8.9%	0.6%
1,000万円以上	97	39	22	1
n=159	61.0%	24.5%	13.8%	0.6%
学童保育を利用している	246	64	62	1
n=373	66.0%	17.2%	16.6%	0.3%
学童保育を利用していない	410	110	78	4
n=602	68.1%	18.3%	13.0%	0.7%

問16 所得の低い世帯への配慮について、あなたの考えにもっとも近いものはどれですか。（答えは1つ）

	所得の低い世帯に配慮した応能負担の考え方を取り入れた育成料がよい	同じサービスであれば、同じ育成料がよい	どちらともいえない	不詳
全体	784	190	156	11
n=1,141	68.7%	16.7%	13.7%	1.0%
300万円未満	95	8	15	1
n=119	79.8%	6.7%	12.6%	0.8%
300～400万円未満	57	6	7	1
n=71	80.3%	8.5%	9.9%	1.4%
400～600万円未満	207	36	38	3
n=284	72.9%	12.7%	13.4%	1.1%
600～800万円未満	214	57	45	3
n=319	67.1%	17.9%	14.1%	0.9%
800～1,000万円未満	111	41	16	1
n=169	65.7%	24.3%	9.5%	0.6%
1,000万円以上	86	40	32	1
n=159	54.1%	25.2%	20.1%	0.6%
学童保育を利用している	239	69	61	4
n=373	64.1%	18.5%	16.4%	1.1%
学童保育を利用していない	429	97	72	4
n=602	71.3%	16.1%	12.0%	0.7%

問17 学童保育サービスを充実させるための施策として、あなたの考えをお聞かせください。（答えは3つまで）

	学童保育 クラブの施設 の拡充 (増設や受け 入れ人数増など)	特別保育 (延長保 育)の拡充 (現在の特 別保育時 間:8:00 ~8:30と 18:00~ 19:00)	学童保育 クラブの預 け入れ範 囲(対象 年齢や受 け入れ時 間)の拡大	学童保育 クラブ以外 の放課後 の居場所 の拡充(ま ちとも、冒 険遊び場、 子どもセン ターなど)	子どもの外 遊び等の 機会の充 実(校庭 や公園など 屋外での 活動)	自治体や 育児の専 門家などが 保護者の 相談にのる 機会の拡 充	保護者同 士の情報 交換ができ る・場所と 機会の拡 充	その他
全体	465	367	663	655	418	87	45	80
n=1,141	40.8%	32.2%	58.1%	57.4%	36.6%	7.6%	3.9%	7.0%
300万円未満	53	40	59	62	48	15	9	7
n=119	44.5%	33.6%	49.6%	52.1%	40.3%	12.6%	7.6%	5.9%
300~400万円未満	31	25	45	44	26	5	5	2
n=71	43.7%	35.2%	63.4%	62.0%	36.6%	7.0%	7.0%	2.8%
400~600万円未満	103	76	158	169	115	24	14	18
n=284	36.3%	26.8%	55.6%	59.5%	40.5%	8.5%	4.9%	6.3%
600~800万円未満	139	93	204	190	108	22	9	27
n=319	43.6%	29.2%	63.9%	59.6%	33.9%	6.9%	2.8%	8.5%
800~1,000万円未満	64	70	98	96	54	10	4	10
n=169	37.9%	41.4%	58.0%	56.8%	32.0%	5.9%	2.4%	5.9%
1,000万円以上	69	61	91	85	62	10	3	15
n=159	43.4%	38.4%	57.2%	53.5%	39.0%	6.3%	1.9%	9.4%
学童保育を利用している	138	134	262	179	128	28	11	28
n=373	37.0%	35.9%	70.2%	48.0%	34.3%	7.5%	2.9%	7.5%
学童保育を利用してい ない	257	182	306	385	232	44	28	42
n=602	42.7%	30.2%	50.8%	64.0%	38.5%	7.3%	4.7%	7.0%